



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 4 日

要請番号(SL 524 - 11 - C - 39)

調査者名:野田 誠

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 医療機器 (コード 5901)	○新規 ●交替 3 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 医療機器保守整備			2	23 / 4
	職種(英) Medical Instruments 指導科目(英) Medical Equipment Maintenance			3	/

開発課題 保健・医療サービスの向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) 医療機材保守管理課 (英語) Division of Medical Assets Management
	3) 任地 リロングウェ 首都(リロングウェ)から 北 方向 0 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先のリロングウェ保守管理ユニットはカムズ中央病院に併設され、マラウイ中部地域の公立病院から委託を受けて医療機器の保守管理及び修理を実施している。保守管理ユニットはその他プラントイヤ、ゾンバ、ムズにも設置され、それぞれの圏内の病院をカバーしている。作業施設と修理器具および研修施設はEUの援助で整備された。2010年6月まで4年間技術協力プロジェクトが実施された。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 医療機器の正しい使用法や日常的な点検方法を各病院の使用者に訓練すると共に、高度な修理ができるように技術者を育成することを目的に配属先は努力を重ねている。技術協力プロジェクトでの専門家による指導の終了後、その影響を定着させ現場でのOJTを継続して強化するために高い技術を持ったボランティアの協力が要請された。また、部品の調達に困難があり、機能的な部品調達方法について支援が必要である。カムズ中央病院の保守管理課に配属されているシニア海外ボランティアが、配属先の業務を一部担当している。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 中部地域の公立病院の医療機器の保守管理及び修理を担当する。 2. 対象病院および保守管理ユニットの技術者へ技術支援を行う。 3. 医療機器の正しい使用方法や保守管理を利用者に指導する。 4. 部品調達方法などに関する助言を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単な工具、テスター等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術者3名。34歳~38歳前後 大卒あるいは短大卒 医療機材維持管理課の課長は、ロンドンの大学院を卒業した技術者で20年の経験がある。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(論理にもとづいた指導が求められている) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(高度な技術が求められている) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a		

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(サバンナ) 気温(10~30℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(□安定 不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(SL 636 - 11 - C - 10)

調査者名: 吉永由美

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 自動車整備 (コード 3701)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 自動車整備			2	23 / 4
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英) Auto Maintenance			3	/

開発課題 経済基盤整備・ビジネス振興

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) インフラ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Infrastructure
	2) 配属先名 (日本語) オナトラコムバス公社 本社 (英語) ONATRACOM Headquarter
	3) 任地 キガリ 首都(キガリ)から 中心 方向 0 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 公共交通サービスの公的機関・幹線道路・主要地方道路にバスを運行している。1992年以前の日本の無償資金協力で266台のバスが供与、最盛期には300台超を保有、1994年の内戦で破壊・喪失した。その後1998年度に30台、2005-6年度に計92台のバス及びワークショップ機材一式の供与され、運営管理強化を支援するJICAの技術協力プロジェクト「公共輸送システム改善計画」が2007年度に終了している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国内9箇所の支部においてワークショップ(整備場)を併設しており、総勢45名の整備士が配置されている。日本での研修経験がある整備士は6名、人材不足により整備士全体の底上げには至っていない。2007年度は月平均420台の修理が国内のワークショップで行われている。国内は急な坂や舗装されていない道路が多く、古い車両も多いため、国内の整備技術の向上が課題となっている。前任者は整備士と一緒に車両の整備を行いつつ、必要な技術をその都度伝授している。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. キガリ市のオナトラコム社内にあるワークショップにおいて、他の整備士と車両の点検・整備を行う。 2. 国内で取得可能な部品による現地のニーズにあった独特の修理方法を習得し、彼らに必要と思われる技術や知識を伝える。 3. 同僚となる整備士が他の地域の整備士に広げられるような技術を修得させる。 4. 可能であれば、同僚と他地域近郊の整備士も集めた講習会を開催する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 日本が供与したイスズのバス(ケニアで組み立て)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員数は地方営業所を含め約240名、日本研修経験のあるワークショップマネージャー(大卒)1名、スタッフ45名(高等技術学校卒他、年齢25~40才、平均経験年数5年)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 (男性) 性別理由:(同僚が男性であるため) ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(実務経験・応用力が必要) 理由:(専門知識による指導が必要) 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯性) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 9 月 10 日

要請番号(SL 539 - 11 - C - 01)

調査者名:市川勝洋

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
南アフリ カ共和国	職種 科学 (コード 6201) 指導科目 科学館運営	●新規	◎2年	1	23 / 3
	職種(英) Science	○交替	○1年	2	/
	指導科目(英) Science	1代目	○ヶ月	3	/
年 月 日から					
開発課題 教育と職能の開発					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 科学技術省 (受入機関名)(英語) Department of Science and Technology(DST)				
	2)配属先名 (日本語) ノースウエスト大学・マフィケン科学館 (英語) North West University・Mafikeng Science Centre				
	3)任地 マフィケン 首都(プレトリア)から 西 方向 300 Km 主要都市(マフィケン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同省では、青少年への理数科教育促進・科学技術振興等を目的に、2004年からネットワーク強化、施設刷新等、国内科学館の再興を進めている。配属先の科学館は、南アでも伝統のある大学の地方キャンパスに2010年に新設された科学館で、同地域の小・中学生から高校・大学生を対象に、地球規模の自然環境に関する展示品等を通し、科学に親しむ機会を提供している。年間予算は約600万円。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南アフリカでは、アパルトヘイト政策下で黒人層に対する理数科教育が施されず、アパルトヘイト終了16年を経た現在でも、理数科教育が立ち遅れており、技術者の育成も困難で、当国で急務となっている熟練労働者育成に結びついていない。配属先は、様々なプログラムにおいて同館を訪問する学生や教員に対する科学教育や、地域への科学振興を図っている。同館は2010年8月に開館したばかりで、館内の展示品は現在約60点程揃っているが、今後も増やす予定であり、専属スタッフが1名のみで、安定した科学館の運営のための人材が不足している。科学館プログラムの拡充のため、ボランティアの要請となった。				
	2)期待される具体的業務内容 ボランティアは、科学館スタッフをサポートし、以下の業務を行う。 ○科学館のプログラムを策定 ○展示品の開発、及び作成方法、説明書の整理 ○その他、配属先が依頼する科学館関連業務全般 また、必要に応じ、科学技術省傘下の地方の科学館等を訪問し、展示品作成や実験プログラム等にかかるワークショップ等を行うことも期待されている。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 科学館施設(大学内には様々な物を作製、修理するための施設が充実しているため、展示品開発は主に設計までで、実際の作製は技術者に依頼することになる。)				
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー(男性60代) DST派遣のボランティア数名(20代男女) 学生(小学生~大学生)、教員		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別(男性)性別理由:(治安上) ・学歴(大卒) (理系) 学歴理由:(同僚と同等またはそれ以上) ・経歴() () 経歴理由:() ・科学館勤務または理科教育経験5年以上 理由:(科学館運営に携わるため) ・単身赴任 理由:(配属先手配住居が単身者用のみのため)				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(温暖) 気温(2~35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(SL 539 - 11- C - 02)

調査者名:市川勝洋

国名	職種/指導科目 (コード 6201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
南アフリ カ共和国	職種 科学	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 科学			2	/
	職種(英) Science			3	/
	指導科目(英) Science				年 月 から

開発課題 経済成長のための人材育成・産業振興支援

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 科学技術省 (受入機関名)(英語) Department of Science and Technology(DST)
	2)配属先名 (日本語) オシズエニ・教育開発センター(科学館) (英語) Osizweni Education & Development Centre
	3)任地 セクンダ 首都(プレトリア)から 南東 方向 120 Km 主要都市(セクンダ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 科学技術省では、青少年への理数科教育促進、科学技術振興等を目的に、2004年からネットワーク強化、施設刷新等、科学館の再興を進めている。現在JICA専門家が一名派遣中。 配属先は、同地域の化学会社の援助により1991年に設立され、近隣地域一帯のコミュニティーに対し、科学技術教育、幼児教育、生涯教育、コンピュータ指導、機材の貸し出しなど幅広い活動を行っている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在南アには20以上の科学館があり、主要都市にある科学館は規模も大きく展示物も充実しているが、地方の科学館は展示物も少なく、プログラム等も脆弱である。JICAは南アの3科学館に複数名の協力隊員を派遣し科学館の再興に協力しており、今般科技省は、首都近郊の科学館にSVを配置し、同科学館のプログラムの刷新、見直しを行い、同館をモデルに各地域の科学館の底上げを計画している。そのうちのモデル科学館の1つとして当センターにSVを配置するため同要請があがった。 http://www.osizweni.org.za/
	2)期待される具体的業務内容 ○同センター(科学館)の運営に関する助言 ○同館が実施する各種科学・理数科教育プログラムの見直し ○同館プログラムの地方科学館への普及 ○その他、配属先が依頼する科学館関連業務 当国派遣科学隊員(JOCV)で組織する科学分科会への参加等を通して、他地域の科学館とのネットワーク作り等も期待されている。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 科学館の実験室やワークショップ、薬品や実験器具一式、コンピュータ教室、科学館の展示室
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 科学館マネージャー、男性、40代 同僚スタッフ、主に男性30~40代、大卒、院卒
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 (男性) 性別理由:(治安上)
	・学歴 (大卒) (理系) 学歴理由:(理科教育のための知識、技能が必要)
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(科学館での理科教育が主活動のため)
	理由:()
	理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(温暖) 気温(5~37℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(SL 303 - 11 - C - 01)

調査者名: 隈部ビクトル

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 農業生産技術 (コード 1903) 指導科目 ランのバイオテクノロジー	○新規 ●交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	職種(英) Agricultural technology 指導科目(英) Biotechnology of Orchidaceae			2	/
				3	/
開発課題 自然資源保護					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立北東大学農学部 (受入機関名)(英語) National University of Nordeste, Faculty of Agronomy				
	2) 配属先名 (日本語) 国立北東大学農学部 北東植物研究所 (英語) Botanic Institute of Nordeste - IBONE				
	3) 任地 コリエンテス州コリエンテス市 Corrientes 首都(ブエノスアイレス市)から 北 方向 940 Km 主要都市(コリエンテス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北東植物学研究所は1977年、国立北東大学と国立科学研究審議会との協定に基づき同大学の農学部内に設置され、分類学、遺伝学、植物解剖・生理学の研究室からなっている。また同大学は、当国北部最大の植物学専門図書館と植物の乾燥標本を有している。研究者50人、研修員20人、技術スタッフ20人を擁し、2010年の活動予算は約6,000ドル/約672万円である。http://ibone.unne.edu.ar/				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国北東部は隣国ブラジル・パラグアイ南部と国境を接し、気候的には亜熱帯、温帯を併せ持つ、ランを含む多様な植物資源の宝庫である。当地の花弁業界におけるラン栽培は、統計にのらないほどの小規模栽培農家によって実施されており、従来の伝統的な品種を栽培しているが、その収入は伸び悩み、当国南部との収入格差は拡大の一途を辿っている。このような小規模農家の自立発展を目指し、要請機関はより付加価値の高い新品種作りを求めて、同州の在来種を活用した新たなハイブリッド種の生産に向けた研究を派遣中であるSVの支援を得ながら積極的に進めており、同SVの後任者の要請がなされた。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属先の研究者、スタッフに対し、バイオテクノロジー(組織培養、冷蔵保存等)を用いたランの生産技術についての指導を行う。 2. 自動ガス栄養供給装置を用いたラン栽培法を確立する。 3. 当国における他のラン関連研究センターに対する指導・助言を行なう。 4. IBONE、州内及び国内の技術者及び生産者を対象としたセミナーを実施する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 バイオテクノロジーの研究を実施できる装置(クリーンベンチ、蒸留水製造装置、オートクレーブ、シェッカー、フリーザー、培養室、天秤、顕微鏡、実体顕微鏡、温室など)				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男女の農学技師。年齢30~50歳 学生も含め、計7名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B.) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C.)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (博士) (農学) 学歴理由:(研究機関のため、CPが修士以上である) ・経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由:(業務遂行上必要) ・ランのバイオテクノロジー研究経験者 理由:(業務遂行上必要) 理由:()				
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(亜熱帯) 気温(5 ~ 36 ℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(SL 303 - 11 - C - 02)

調査者名:佐藤睦美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 化学・応用化学 (コード 2501)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目 植物製品の製造・流通			2	/
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry 指導科目(英) plant products elaboration & marketing			3	/
開発課題 中小企業・地域経済活性化					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立サン・ルイス大学 (受入機関名)(英語) National University of San Luis				
	2) 配属先名 (日本語) 国立サン・ルイス大学 化学・生化学・薬学部 (英語) Faculty of Chemistry, Biochemistry and Pharmacy				
	3) 任地 サン・ルイス州サン・ルイス市 San Luis 首都(ブエノスアイレス市)から 西 方向 825 Km 主要都市(サン・ルイス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立サン・ルイス大学は1973年に設立され、自然科学・数学・人間科学、工学・経済、化学・生化学・薬学の4学部を有し、学生数約1万人である。サン・ルイス州北部メルロ市の分校では、芳香植物精油生産コースが行われる。過去に同様の指導科目で、SV2名が派遣されている。科学・技術部門の2010年度予算は約6,600万円。 http://www.unsl.edu.ar/~fqbf/				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 在来種・帰化植物は従来から食用、芳香用、薬用として用いられてきたが、その伝統が失われようとしている。オレガノ、ラベンダー、サルビア、ローズマリーをはじめとする芳香植物が商用目的で栽培される地域では、これらの再評価の動きが出てきている。また、パタゴニア地域在来のローズヒップは商品化が進んでいるが、同大学では各地に自生するローズヒップの比較研究を行っている。地域の植物(非木材)を使用した製品化の可能性、芳香植物精油抽出、ローズヒップの持続的な利用方法、地域小規模生産者との連携等について継続的な支援が必要である事から、ボランティアの要請がなされた。				
	2) 期待される具体的業務内容 大学本部のあるサン・ルイス市に居住し、分校のあるサン・ルイス州北部のメルロ市へ随時出張して自生種、外来種のハーブ類、芳香植物(非木材)に関して次の業務を行う。 1. 精油及び多価不飽和脂肪酸の抽出プロセス及び操作技術、方法についての助言及び分析 2. 植物精油をはじめとする植物由来製品の食品・化粧品・薬品化についての最新知識の応用 3. 国際品質基準についての助言 4. 同大学の学生、教員、地域生産者への上記項目の指導				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 HPLC、クリーンベンチ、遠心分離器、蒸留器などの実験機器、事務用品など				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先教員5名(化学、生物学専攻、ほとんどが博士) 同大学学生及び地域の生産者		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(博士) (薬学) 学歴理由:(殆ど博士の配属先スタッフへ指導するため) ・経験(実務経験) (10年以上) 経験理由:(生産者へ指導の必要あり) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域況	気候(温帯(乾燥)) 気温(0~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号 (SL 303 - 11 - C - 03)	調査者名: 佐藤睦美
-------------------------------	------------

国名	職種 / 指導科目 (コード 6503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 環境教育 指導科目 3R推進	○新規	◎2年	1	23 / 4
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英) 3Rpromotion	◎交替	○1年	2	/
		2代目	○ヶ月	3	/

開発課題 環境管理・廃棄物対策

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 環境・持続的開発庁 (受入機関名)(英語) Secretariat for environment and sustainable development
	2) 配属先名 (日本語) NGO Generacion PAR 財団 (英語) NGO Generacion PAR Foudation
	3) 任地 ブエノスアイレス市 Buenos Aires 首都(ブエノスアイレス市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は責任ある生産・消費の促進を目的として2007年に設立されたNGOである。企業や消費者に対して啓発活動を行っている。また、他NGOや公的機関とも連携して3R活動を行っている。2010年には中学生向けの3R副読本が完成し、環境庁長官、教育省幹部の出席のもと、導入式が行われた。2009年から3R促進でシニア海外ボランティアが活動。http://www.generacionpar.org.ar

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 設立以来、環境に配慮した消費活動等を推進しており、シニア海外ボランティアの派遣によって、3R活動に広がりが出てきた。3R・もったいないセンターを設立し、また3R活動の一環として、ボランティアグループのふるしき研究会が、首都を中心にふるしき普及を行っている。3R副読本の学校への普及をはじめ、これら活動が軌道に乗るまで継続的な支援が必要である事から、ボランティアの要請がなされた。

2) 期待される具体的業務内容
 ワークショップ、セミナーなどを通じて下記の指導を行う。
 1. サービス産業の企業等に対して、産業プロセスに応用する3Rの助言
 2. 責任ある消費についての教育プログラム、学校に対して新たな教育ツールの開発
 3. 3R、「もったいない」思想普及のため、セミナー、ワークショップを行う。
 特に、日本における3R、もったいないの知識(歴史等含む)に関するセミナーなどを行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 事務用品一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 代表 (20代男性) 他、必要に応じてボランティアを招集して活動を行っている。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: B) <input type="checkbox"/> スペイン語 (V/N: C)
--	---	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
 ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
 ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(業務遂行上必要)
 ・経験 (指導経験) (10年以上) 経験理由:(企業・機関・市町村などへの指導が必要)
 理由:()
 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域
 気候(温帯) 気温(0~35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(SL 303 - 11 - C - 04)

調査者名: 隈部ビクトル

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 品質管理 (コード 6751) 指導科目 生産性向上(サンタフェ)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Productivity Improvement			1	23 / 4	年 月 から
				2	/	
			3	/		

開発課題 中小企業・地域経済活性化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院ロサリオセンター (英語) INTI - Rosario
	3) 任地 サンタ・フェ州ロサリオ市 Rosario 首都(ブエノスアイレス市)から 北西 方向 308 Km 主要都市(ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内33ヶ所の支部、1,000人以上の職員を有する独立法人。各種工業分野の試験分析、度量衡検査を実施する他、環境対策での技術的側面や品質改善・生産性向上に係る中小企業支援を実施している。「中小企業活性化支援計画調査」(04年~05年)「中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」(09年)が実施された。現在4名のSVが国内4ヶ所で活動中。http://www.inti.gov.ar

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2009年に実施された「中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画」において、特にINTIロサリオセンターに対し、中小企業向けの支援の質的向上等が提言されている。同提言に基づき、INTIは組織的に中小企業のニーズに適した管理技術の調査及び開発を優先課題とし、まずは本センターにおいて活動を行ない、結果を他のセンターへ普及と伝達することを目的としている。前任者は、品質管理や製品の競争力強化に関し、研修会への支援を行なうほか、企業巡回を通して、配属先スタッフの指導者育成に係る支援を行なった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 中小企業のニーズ調査及び新技術の選定・開発 2. INTI内における研修制度の導入及び確立 3. 管理技術アドバイザー資格認定制度の強化 4. 生産技術・プロセスの改善等についての指導・助言	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品一式	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ(大卒、30~40歳代、工業技術者) 地域の企業経営者および従業員(企業のほとんどが零細から中小規模)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () 英語 ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(指導対象者のレベルに対応)	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(指導対象者のレベルに対応)
	・金属機械、農業機械等産業における経験 理由:(対処地域の主要産業である)	・ビジネスマインド及び企業経営ノウハウ関連知識 理由:(業務遂行上必要)	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(温帯) 気温(0 ~ 35 °C位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
状況 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(SL 303 - 11 - C - 05)	調査者名: 隈部ビクトル
------------------------------	--------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 品質管理 (コード 6751) 指導科目 生産性向上(メンドーサ)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	23 / 4
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Productivity Improvement			2	/
				3	/

開発課題 中小企業・地域経済活性化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院ルハン・デ・クージョセンター (英語) INTI - Lujan de Cuyo
	3) 任地 メンドーサ州ルハン・デ・クージョ市 Lujan de Cuyo 首都(ブエノスアイレス市)から 西 方向 1090 Km 主要都市(メンドーサ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内33ヶ所の支部、1,000人以上の職員を有する独立法人。各種工業分野の試験分析、度量衡検査を実施する他、環境対策での技術的側面や品質改善・生産性向上に係る中小企業支援を実施している。「中小企業活性化支援計画調査」(04年~05年)「中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」(09年)が実施された。現在4名のSVが国内4ヶ所で活動中。http://www.inti.gov.ar

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本地域での中小企業支援活動は歴史が浅く、また担当者の実務経験が不足している。現在1名のSVが活動中で、中小企業の経営管理・改善指導における経験を持って本事業を促進中である。また、同僚職員への指導、技術移転も実施中であるが、後任SVによる継続した指導により、本事業の自立的・持続的発展が期待されている。 また、INTI他地域に配属されているSVとも連携し、INTI全体の能力向上に寄与することも期待されている
	2) 期待される具体的業務内容 配属先職員とともに、本地域の中小企業に対する経営診断、経営・生産管理技術の指導等の以下の活動を行う。 1. 中小企業を訪問し、経営診断を行う 2. カイゼン活動の指導 3. 配属先職員に対し、セミナーやワークショップの開催により上記技術の指導を行う 4. 中小企業の経営層に対し経営・生産管理技術に関するセミナーを実施する

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品一式
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ(大卒、30~40歳代、鉱業技術者) 地域の企業経営者及び従業員(殆どが、零細~中小規模)

資格条件	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	

資格条件	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(業務遂行上必要) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務遂行上必要) 理由:() 理由:()
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況	気候(乾燥) 気温(0~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 22 日

要請番号(SL 303 - 11 - C - 06)

調査者名: 佐藤睦美

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 養護 指導科目 障がい児発達支援活動	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 4
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) rehabilitation of disabled children			2	/
				3	/

開発課題 市民社会の強化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development
	2) 配属先名 (日本語) NGO IPNA財団 (英語) NGO IPNA Foundation
	3) 任地 ブエノスアイレス市 Buenos Aires 首都(ブエノスアイレス市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1987年、知的障がい児の学習を目的として設立された財団であり、現在、首都と郊外(デイサービス)で施設を運営し、貧困地区での障がい者の権利に関する普及活動や障害児の療育支援活動を実施している。IDBの貧困削減基金(日本基金)の支援を受けてプロジェクトを実施した実績がある(2006-2008)。JICAの帰国研修員が活動している。http://www.fundacionipna.org.ar

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、JICAの草の根技術協力事業(支援型)「ママ・パパ・家族でできる障がい児発達 アルゼンチンに障がい児発達指導員の普及を！」(2009年4月~2011年2月)との連携を図った。同プロジェクトにより当国で活動した短期専門家の導入した「斉藤公子メソッド」が大きな効果を上げている事から、同メソッドの定着のため、継続した指導が望まれている。	
	2) 期待される具体的業務内容 基本的に財団センターにて、また必要に応じ首都ルガーノ地区にあるスポーツ施設内センター等にて、次の業務を行う。 1. 配属先スタッフ、ボランティア、保護者に対し普及講習会(週1回) 2. 保護者、地域の組織スタッフ等へ「斉藤公子メソッド」の紹介、導入及び実践の指導 3. 障がい児へのリハビリ活動	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器一式	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ約30名 他ボランティアグループ及び障害者、その保護者	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (指導経験) (5年以上) 経験理由:(業務内容は指導がメインであるため理由:(特に同メソッドの指導が望まれている理由:()	・斉藤公子メソッドの実践経験

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(温帯) 気温(0~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 27 日

要請番号(SL 303 - 11 - C - 07)

調査者名: 隈部ビクトル

国名	職種 / 指導科目 (コード 1803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 養殖 指導科目 サケマス類の魚病	●新規 ○交替 代目	◎2年	1	23 / 4
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英) Fish Pathology		○1年	2	/
			○ヶ月	3	/

開発課題 中小企業・地域経済活性化

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) ネウケン州観光副庁 (受入機関名)(英語) Undersecretary of Tourism, Government of Neuquen Province
	2) 配属先名 (日本語) ネウケン州生態応用センター (英語) Ecology application center of Neuquen
	3) 任地 ネウケン州フニン・デ・ロス・アンデス市 Junin de los Andes 首都(ブエノスアイレス市)から 南西 方向 1600 Km 主要都市(バリローチェ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本センターはネウケン州の動物資源の利用・保全と管理を推進する州政府機関であり、応用研究、研修、技術支援と民間への技術提供を行っている。養殖に関しては、魚病、栄養、遺伝学、水質などの研究を実施しており、ニジマス養殖に関する技術移転を実施している。ブラウントラウト、大西洋サーモン、ペヘレイに関する研究も実施している。本センターはサケマス類の養殖振興を目的とした機関である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本産業発展の制約要因は病気である。高死亡率と治療などにより生産コストが高くなるため、常時衛生管理が必要である。魚病部はJICAの技術協力により設立されて以来、天然魚と養殖魚の個体の病気のコントロールと調査を計画的に実施している。現在当国は国際獣疫事務局(OIE)に通告義務のある病気が発生していない地域であるため、養殖業の持続的な発展を目指すには魚病の研究と管理強化が重要である。そのため本センター魚病部の衛生管理モニタリングの能力向上を目的としてSVの要請が提出された。http://www4.neuquen.gov.ar/cean/
	2) 期待される具体的業務内容 当国他地域に比べ、生活環境の厳しい人口約1万人の地方都市に居住し、配属先魚病部の人材能力向上に向けた以下の活動を実施する。 1. ネウケン州における養殖魚と天然魚の病気の研究と診断および治療に関する技術移転 2. ウィルス病診断、細菌・寄生虫病診断に関する技術移転 3. 地域の検疫管理の戦略計画立案に対する助言 4. 学術論文の共同作成 5. 病気の予防を目的とした年間モニタリング・コントロール活動計画の策定

要請概要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 クリーンベンチ、インキュベーター、オートクレーブ、フィザー、超純水装置、遠心分離機、蛍光顕微鏡、実体顕微鏡、天秤など
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CEANスタッフ: 30名中19名が技術者。魚病部には30代の男性2名(獣医学、生物学)が配置されている。1名は帰国研修員。

要請概要	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☐ スペイン語 (レベル: B)
	()	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: () ・ 学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: (獣医学、生物学、水産学学部など卒) ・ 経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由: (実践的技術が必要な為) ・ サケマス類の病理学経験者 理由: (業務遂行上必要) 理由: ()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(温帯(やや寒帯)) 気温(-5 ~ 30 ℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 1 日

要請番号(SL 303 - 11 - C - 09)

調査者名: 木田 克人

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
アルゼンチン	職種 農業機械 (コード 1202)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	
	指導科目 農業機械試験・規格化			1	23 / 4
	職種(英) Agricultural Machinery			2	/
	指導科目(英) Examine/Normalization of Agri Machinery		3	/	日系/短期等 年 月 から

開発課題 アルゼンチン その他 開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院ロサリオセンター (英語) INTI - Rosario
	3) 任地 サンタフェ州ロサリオ市 Rosario 首都(ブエノスアイレス市)から 北西 方向 300 Km 主要都市(ロサリオ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国政府は、農業機械部門(約600社)を輸出ポテンシャルの高い部門として位置で付け、同部門の競争力強化に向けた支援策を講じている。農業機械工場の約40%が存在するサンタフェ州にある配属先は、2008年4月から「アルゼンチン農業機械製造業者・生産性の再編成」と題し研究を続けており、2009年、農業機械製造業者のニーズを把握し、助言するグループを形成をした。http://www.inti.gov.ar

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業機械に対する公的機関による統一的な検査・評価体制が未整備であり、農業機械の品質・性能に対する保証措置が取られていないため、SVには、アルゼンチン農業製造業者の現在の能力を判定し、農業機械の保証に関する検査方法及び評価基準の策定、適用に向けたアクションプランの作成を期待している。
	2) 期待される具体的業務内容 ・ INTIと外部機関の能力の連結を図り、検査方法及び評価基準を策定し、農業機械保証システムを構築する ・ 現行の国内・国際基準に沿い、ユーザーのニーズを満たすような保証システムを構築する ・ 効率性、省エネ、環境保全の観点に合った、農業機械の製造を促進する ・ 研修、技術移転、調査、製造工程における開発を通じて農業機器製造業者の競争力を高める
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ノートブック型パソコン、カメラ
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 機械技師、60代、男性 電気機械技師、40代、男性 機械技師、食品専門家、30代、男性

5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) スペイン語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
-------------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由:()
	・ 学歴 (大卒) (機械工学) 学歴理由:(指導対象者の技術・知識レベルに対応)
	・ 経験 () () 経験理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(温暖) 気温(0 ~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 2 月 3 日

要請番号(SL 303 - 11 - C - 10)	調査者名: 佐藤睦美
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 花き栽培 (コード 1002)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目 花き資源の育種			2	/
	職種(英) Flower Growing			3	/
	指導科目(英) Breeding of Ornamental Resources				年 月 から

開発課題 自然資源保護

1) 受入省庁名(日本語) 国立農牧技術院(INTA)
 (受入機関名)(英語) National Institute of Agricultural Technology (INTA)

2) 配属先名 (日本語) 国立農牧技術院 花き研究所
 (英語) INTA - Floriculture Institute

3) 任地 プエノスアイレス州カステラル市 Castelar
 首都(プエノスアイレス市)から 北西 方向 30 Km
 主要都市(プエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は、天然資源・環境を保全しながら地域産業開発に関する農牧業の研究開発と共に、生産者への普及を実施している。本研究所は77年に花き農家への技術支援を目的として設立されたJICA直営試験場を04年に国立農牧技術院に移管した施設。同研究所ではこれまで花き栽培の研究と普及に加え99年より在来観賞植物の育種を開始し、伝統的育種とバイオテクノロジーを用いた育種を行っており、幾つかの品種を国内で登記した。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 本研究所ではJICAの技術支援で在来花きの探索・収集・評価及び育種の技術支援を行い、現在は亜国政府の研究機関として本分野における研究と普及を独自で実施している。しかし花き産業の持続的な発展を図るためには高塩・干ばつなどの環境ストレスに優れた品種の育成技術に欠けており、本環境ストレス耐性を含む新たな品種を創出することを目的とした人材育成が不可欠であることから本SVの要請が提出された。なお、平成23年度から第三国研修「中南米の有用天然植物資源の開発と持続的利用」が開始予定。http://www.inta.gov.ar

2) 期待される具体的業務内容

- 耐乾性・耐塩性を有する花き品種の育種に関する研究計画の立案
- 実験の設計に関連する技術指導
- セミナー、研修・ワークショップなどの開催
- 新たな研究プロジェクトの立案への助言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 温室 (21棟)、培養土の実験室、成長点培養用実験室、分子培養実験室、顕微鏡室等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 花き研究所のスタッフは39名のうち、17名が技術者。本分野に関係するスタッフは30~40代の男女5名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
--	---	---

資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
- ・学歴 (博士) (農学) 学歴理由:(配属先の研究機関である)
- ・経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由:(業務上必要)
- ・花き育種経験 理由:(業務上必要)
- ・耐乾・耐塩性育種研究 理由:(業務上必要)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(温帯) 気温(5 ~ 30 ℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 23 日

要請番号(SL 303 - 11 - C - 11)

調査者名: 隈部ビクトル

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 鉱業 (コード 3001) 指導科目 鉱石青金標本/試金分析	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	職種(英) Mining 指導科目(英) Sampling & analysis of mineral & bullion			2	/
				3	/

開発課題 中小企業・地域経済活性化

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) サン・ファン州政府環境管理鉱山警察局 (受入機関名)(英語) Undersecretariat of environmental administration and mining police
	2) 配属先名 (日本語) 鉱山公害防止対策研究センター (英語) Centre of Reserch for industrial mining contamination
	3) 任地 サン・ファン州サン・ファン市 San Juan 首都(ブエノスアイレス市)から 北西 方向 1150 Km 主要都市(サン・ファン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ア国において鉱山開発が最も活発な州の一つであるサンファン州にある同センターは、99年、鉱物資源開発に伴う水質汚染を防ぐことを目的にJICAの技術協力を得て設置された機関である。州鉱山庁に属し、廃水処理、化学分析、選鉱・精錬部門からなり、水質のベースライン調査、定期モニタリング、民間企業が提出する環境影響調査レポートの審査等を中心業務としている。http://www.cipcami.com.ar/

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 鉱山公害防止対策研究センターは、州の鉱山庁に属し、廃水処理、化学分析、選鉱・精錬部門からなり、水質のベースライン調査、定期モニタリング、民間企業が提出する環境影響調査レポートの審査等を中心業務としている。選鉱・精錬部門は、金鉱石の選鉱試験を中心に行っているが、鉱石や青金の試金分析による金、銀の定量に関する経験、能力がなく、行政や鉱山会社等のニーズに応えられない状況にある。
	2) 期待される具体的業務内容 5人のCPに対し、以下の指導(研修)を行う -金銀地金(青金)、鉱石のサンプリング -青金(金銀地金)における金、銀の試金分析 -直接灰吹法による金、銀の定量 -乾式分析による金の定量、湿式分析による銀の定量 -各種分析手法の確立、ラボの環境及び機器の整備状況に見合った分析手法の適応 -国際基準に準じた青金、鉱石における金・銀の定量分析の開発・設計
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 原子 吸光分析装置 (SHIMADZU-AA-6800 F)、ICP発光分光分析装置 (SHIMADZU ICP-7500)、分光光度計 (SHIMADZU UV-1203)、か焼炉(Advantec) 他

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象スタッフ: 5人(女性3名、男性2名。うち大卒2名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:() 理由:() 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(乾燥気候) 気温(0-40度℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 17 日

要請番号(SL 303 - 11 - C - 12)

調査者名: 佐藤睦美

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 経営管理 (コード 6101) 指導科目 生産管理技術	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 4
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) SMEs Productivity			2	/
				3	/
年 月 から					

開発課題 中小企業・地域経済活性化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院 ビリャ・レヒーナセンター (英語) INTI - Villa Regina Centre
	3) 任地 リオ・ネグロ州ビリャ・レヒーナ市 Villa Regina 首都(ブエノスアイレス市)から 南西 方向 1000 Km 主要都市(ネウケン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内33ヶ所の支部、1,000人以上の職員を有する独立法人。各種工業分野の試験分析、度量衡検査を実施する他、環境対策での技術的側面や品質改善・生産性向上に係る中小企業支援を実施している。「中小企業活性化支援計画調査」(04年~05年)「中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」(09年)が実施された。現在4名のSVが国内4ヶ所で活動中。http://www.inti.gov.ar

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 2009年4月から2010年3月にかけて、本機関では開発調査「アルゼンチン国・中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」が実施されている。本案件ではアルゼンチンの中小企業の競争力を強化するために、経営・生産管理技術を国内に普及するため、サンマルティン郡に位置する本部及び地方のセンター2箇所へ調査団を派遣し技術支援を実施している。上記センターの一つである、INTI-Villa Reginaセンターの技術指導のフォローを目指し今回の要請を行った。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 中小企業診断手法の確立。
 2. 上記手法に関する配属先の人材育成のためのセミナー及びワークショップ等の実施。
 3. 上記手法に関して、OJT方式により工場での実地的指導。
 4. 中小企業向け生産性向上に係わるセミナー等を実施。
 (INTI-Villa Reginaセンターの活動範囲にある企業の業種: 木材加工企業、繊維工場、農業機材関係業者、梱包業者、サービス業者等)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 機及び事務用品一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 経営生産管理技術部スタッフ3名 (うち、男性2名、女性1名) 理学学士(食品分析)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) ☑ スペイン語 (レベル: B)
---	---	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
 ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
 ・学歴 (大卒) (工学) 学歴理由:(生産管理専門の知識が必要。)
 ・経験 (指導経験) (5年以上) 経験理由:(指導対象人材の教育レベルを鑑みて)
 理由:()
 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域
 気候(温帯(冬は寒冷強風)) 気温(0-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(SL 303 - 11 - C - 13)

調査者名: 佐藤 睦美

国名	職種/指導科目 (コード 6751)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 品質管理 指導科目 冷凍野菜・果物マーケティング 職種(英) Quality Management 指導科目(英) Marketing of Frozen Vegetables-Fruits	●新規 ○交替 代目	●2年	1	23 / 4
			○1年	2	/
			○ヶ月	3	/
年 月 日から					

開発課題 中小企業・地域経済活性化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) コルドバ市経済開発機構 (受入機関名)(英語) Economic Development Agency of Cordoba - ADEC
	2) 配属先名 (日本語) コルドバ市経済開発機構 (英語) Economic Development Agency of Cordoba - ADEC
	3) 任地 コルドバ州コルドバ市 Cordoba 首都(ブエノスアイレス市)から 北西 方向 710 Km 主要都市(コルドバ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はコルドバ市の社会・経済発展を目的として設立された団体である。民間セクターのイニシアティブを促進し、市の開発政策に助言を行っている。配属先・コルドバ州政府・コルドバ市役所が米州開発銀行の多国間投資基金の財政援助を受け「都市地域開発」プロジェクトを企画した。配属先スタッフ1名が2009年に「IDBとの連携による中南米地域中小ビジネス支援研修」に参加。http://www.adec.org.ar

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 上記プロジェクトの実施主体はADECであり、目標の一つがコルドバ大都市圏のグリーンベルトとして、近郊農業の発展である。具体的にはレタス、不断草、ホウレンソウなどの葉野菜、ジャガイモなどの根菜類、穀類、モモをはじめとする果物となっており、国内市場で需要が増加している。また、果物のほか、ブロッコリ、インゲン豆の冷凍品が輸出可能産品であるが、冷凍野菜の輸出に当たり、国際基準・マーケティングの知識のあるスタッフがいいため、助言を期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 冷凍野菜・果物に関して以下の点について業務を行う。 ・市場(海外)の特定 ・欧米、アジアの輸入業者の求める品質基準の特定及びポストハーベストについての助言 ・製品の生産管理についての助言 ・製品化に関する利点の具体化 ・冷凍工場運営(製品管理、選別、梱包、貯蔵等)についての助言及び設備条件の特定	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品一式(パソコン、プリンタ、FAX他)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル グリーンベルト開発チーム 10名(農業技師) 他外部に10名のコンサルタント	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()	・性別 () 性別理由:()
	・学歴 (大卒) (農学)	学歴理由:(農産品、特にポストハーベストの知識が必要)
	・経験 (実務経験) (5年以上)	経験理由:(流通指導での経験が必要)
		理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(温帯) 気温(0~35℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(SL 303 - 11 - C - 14)	調査者名: 佐藤 睦美
------------------------------	-------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 農業土木 (コード 1201) 指導科目 農業用水利用(ため池)	○新規 ●交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	職種(英) Agricultural Civil Engineering 指導科目(英) agricultural water use (reservoir)			2	/
				3	/
				年 月 日	から

開発課題 自然資源保護

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立農牧技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Agricultural Technologies - INTA
	2) 配属先名 (日本語) 国立農牧技術院サエンス・ペーニャ農業試験場 (英語) INTA - Saenz Pena Experimental Station
	3) 任地 チャコ州サエンス・ペーニャ市 Saenz Pena 首都(ブエノスアイレス市)から 北 方向 1200 Km 主要都市(レシステンシア市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1956年設立の農牧水産食糧省傘下の独立行政法人で、天然資源と環境の保全、農牧業の研究開発・人材育成、生産者への普及業務などを実施。国内各地に15の地域センター、47農業試験場、4研究センターを有し、各種研究開発や農産物の競争力向上、農民の生活向上等の各種プロジェクトを実施している。JICAの協力は、現在2名のSVが活動中の他、第三国研修も実施している。http://www.inta.gov.ar

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 チャコ州の人口約98万人の内、11万人が森林地帯に居住する先住民である。先住民の生活向上を目指し、農林業、工業推進プラン実施と併せ、減少傾向にある原生林の環境保全が行われている。また、チャコ州では近年干ばつと洪水を繰り返し、経済的に大きな打撃を受けている。配属先は灌漑水の適切な利用及び排水施設の開発プラン・研究を行っており、2011年3月に任期を終了するSVは小ため池プロジェクトを行っている。しかし配属先には同分野で専門知識を有する技術者が不足しているため、継続した指導が必要である。

2) 期待される具体的業務内容
 サエンス・ペーニャ市(人口7万人/亜国内の他地域に比べ生活環境は厳しい)の近郊にある農業試験場及び西方100kmまでのため池プロジェクトサイトにて下記の活動を行う。
 ・活動サイトのため池に関する問題の分析、ため池設計・建設指導、情報収集
 ・地域住民を対象としたため池、給水、地下ダムに関するセミナーの開催
 ・村落における水技術経験の体系化
 (プロジェクトサイトへ移動の際は、早朝出発)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 光波測距儀、簡易水質検査キット

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業技師6名(天然資源、土壌、村落開発、水質他専門)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☐ スペイン語 (レベル: C)
--	---	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
 ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
 ・学歴 (大卒) (農学) 学歴理由:(スタッフが大卒である。)
 ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(対象地域農家への指導を行うため
理由:()
理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯乾燥) 気温(0~40℃位)	電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(SL 303 - 11 - C - 15)

調査者名:佐藤 睦美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 品質管理 (コード 6751)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 品質管理・競争力強化			1	23 / 4	年 月 から
	職種(英) Quality Management			2	/	
指導科目(英) Quality Management & Competitiveness	3	/				

開発課題 中小企業・地域経済活性化

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)
	2)配属先名 (日本語) 国立工業技術院普及開発部 (英語) INTI - Extension and Development
	3)任地 ブエノスアイレス州サン・マルティン市 San Martin 首都(ブエノスアイレス市)から 西 方向 30 Km 主要都市(ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内33ヶ所の支部、1,000人以上の職員を有する独立法人。各種工業分野の試験分析、度量衡検査を実施する他、環境対策での技術的側面や品質改善・生産性向上に係る中小企業支援を実施している。「中小企業活性化支援計画調査」(04年~05年)「中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」(09年)が実施された。現在5名のSVが国内4ヶ所で活動中。http://www.inti.gov.ar

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 普及開発部は上記プロジェクト実施サイトの一つである。同部は、国立工業技術院(INTI)の本部として他の5センターと協力ネットワークを構築し中小企業の生産性向上手法の普及を行っているが、日本のカイゼンをはじめとした方式を採用しているため、日本人の助言が必要である。また、当国では中小企業診断士制度の導入の計画があり、現在理論コースでINTIが担当しているのは一部である。特に人事、コスト管理、マーケティング分野での知識が充分でないことから、この準備段階でのサポートも期待されている。	
	2)期待される具体的業務内容 ・特に人事、現場コスト管理、マーケティングなどに関して、セミナー、ワークショップ、OJTを通じたセンター指導員の人材育成 ・企業訪問による企業指導及び分析 ・希望のあった中小企業を対象とした改善プランへの協力 ・TPM、TQM、トヨタ生産方式の指導	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器一式	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚6名(男性5名、女性1名) (機械、生産技術専門)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()	・性別 () 性別理由:()
	・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(コスト管理指導が期待されるため経営学部卒)	・経験 (指導経験) (10年以上) 経験理由:(工場での生産性向上指導経験が必要)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(温帯) 気温(0~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(SL 303 - 11 - C - 16)	調査者名: 佐藤 睦美
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 品質管理 (コード 6751)	●新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目 生産管理普及体制構築			2	/
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Quality Managem. & Institutional Linkage			3	/
				年 月 日	から

開発課題 中小企業・地域経済活性化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)
	2) 配属先名、(日本語) 国立工業技術院コンセプション・デル・ウルグアイセンター (英語) INTI - Concepcion del Uruguay Centre
	3) 任地 エントレリオス州コンセプション・デル・ウルグアイ市 Concepcion del Uruguay 首都(ブエノスアイレス市)から 北 方向 250 Km 主要都市(ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内33ヶ所の支部、1,000人以上の職員を有する独立法人。各種工業分野の試験分析、度量衡検査を実施する他、環境対策での技術的側面や品質改善・生産性向上に係る中小企業支援を実施している。「中小企業活性化支援計画調査」(04年~05年)「中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」(09年)が実施された。現在5名のSVが国内4ヶ所で活動中。http://www.inti.gov.ar

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) コンセプション・デル・ウルグアイセンターは上記の2009年実施プロジェクトのサイトの一つである。エントレリオス州ではINTIの他には大学、商工会議所、公的機関等が産業振興を行っているが、従業員の能力向上研修や作業への指導がメインとなっており、在庫・コスト管理、生産性向上、マーケティング、人事、ロジスティックスなど企業経営に関する研修はあまり行われていない。INTIの技術支援チームは生産管理技術の指導を過去4年間行っているが、同州内の中小企業約1,500社のうち、300社程度にとどまっている。また技術支援チームの指導員は経験が浅いことから助言が必要である。生活環境周辺に日本語を解する方はいない。
	2) 期待される具体的業務内容 地方都市コンセプション・デル・ウルグアイ(人口6万人)にて下記の業務を行う。 ・技術管理における組織間連携戦略の提言 ・マーケティング、コスト管理、人事、企業経営、生産管理について人材育成 ・最新の人材育成、経営技術手法の提言 ・上記内容について、州内の企業や組織を対象に研修・セミナー等を行う (エントレリオス州の主な産業: 食品、木材、金属加工)
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器一式

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術協力・開発チーム7名(男性4名、女性3名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
		()	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(上記産業いづれかの専門) ・経験 (指導経験) (10年以上) 経験理由:(配属先のほか現場での指導も必要のため) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温帯) 気温(0~35℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 333 - 11 - C - 01)

調査者名: 赤木幸次

国名	職種 / 指導科目 (コード 1002)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウルグアイ	職種 花き栽培	○新規 ●交替 2 代目	●2 年	1	23 / 4
	指導科目 園芸		○1 年	2	/
	職種(英) Flower Growing 指導科目(英) Horticulture		○ヶ月	3	/

開発課題 地域振興・社会インフラ調備

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育審議会技術教育部 (受入機関名)(英語) CETP(Educational council technical education part)
	2) 配属先名 (日本語) サンカルロス農業学校 (英語) Agricultural school of San Carlos
	3) 任地 マルドナド県 サン カルロス市 首都(モンテビデオ市)から 東 方向 140 Km 主要都市(モンテビデオ市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は農業技術学校として農業技術中等科、専門科を設置し、花卉栽培等の園芸作物、農業機械、畜産、造園に関する教育を行っている。教師32名、生徒80名(15歳から22歳)である。公立技術校で園芸コースを有する学校は他になく、生徒は全国から集まり、校内の学寮には約60名が生活する。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 園芸に関して、専門課程はプロ養成コースで、庭園・観葉植物等の生産技術習得の指導を目指しているが、卒業生で同分野で職を得ているものは多くはない。栽培、繁殖・種苗育成、管理・剪定、生産管理等、園芸作物技術のレベルアップの必要がある。園芸技術のスキルアップは、初代ボランティアによってある程度の成果がみられ、今後は、隣町のリゾート地域での需要が見込まれる観葉植物の栽培技術を取得する目的で今回の要請が出された。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 園芸関連講師に対し、観葉植物に関する技術指導・アドバイスをを行う。 2. 有機栽培をおこなうための、土壌・肥料・防虫剤等に関する指導・アドバイスをを行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 温室・チェーンソー、芝刈り機、その他小型農機具(鋤、ショベル、鍬)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 園芸関連教員5名(40代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経歴 () () 経歴理由:()	・観葉植物に関する実務経験 5年以上 理由:(講師への指導が必要である)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(温暖) 気温(3~34℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 333 - 11 - C - 02)	調査者名: 赤木幸次
-------------------------------------	-------------------

国名	職種 / 指導科目 (コード 7704)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期						
				JOCV/SV	日系/短期等					
ウルグアイ	職種 剣道	○新規	◎2年	1	23 / 4	年 月 日				
	指導科目 剣道						◎交替	○1年	2	/
	職種(英) Kendo									
	指導科目(英) Kendo	3 代目				から				

開発課題 その他

1) 受入省庁名(日本語) 大統領府予算企画庁
 (受入機関名)(英語) Government House, Budget and Planning Office

2) 配属先名 (日本語) ウルグアイ剣道・居合道協会
 (英語) Asociacion Uruguaya de KENDO-IAIDO(AUKI)

3) 任地 モンテビデオ市内及びラゴマル地区
 首都(ラゴマル地区はモンテビデオ市中心地)から 北東 方向 18 Km
 主要都市(モンテビデオ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先はウルグアイ在住の剣道愛好者達によって2003年2月に設立されたが、剣道の練習に係る活動は既に7年以上続けられている。初心者から上級者までの剣道・居合道練習、近隣諸国との剣道を通しての交流、また国内イベントでのデモンストレーション等を通して、日本の伝統・文化にふれる機会を提供している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 歴史の浅い当国の剣道協会に、前任者は約3年間、短期SV、長期SVとして技術指導を行い、当国で行われた2回の剣道・居合道大会で、ウルグアイ剣士が優秀な成績を残すまでの成果を残した。当協会は、世界剣道大会への参加を目指して、組織を協会から連盟へ変えていくことを目標とし、そのための組織強化支援のため今回の要請が出された。

2) 期待される具体的業務内容

- 協会から連盟へ組織改革に関する支援
- 協会員への剣道・居合道指導
- 初心者への指導方法の教授
- ウルグアイ国内での日本文化紹介行事イベントへの協力

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 剣道防具(剣道具一式、竹刀・木刀)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 道場指導者: 40歳代後半、剣道2段、経験7年以上 その他: 指導対象者は約40名、15~60歳 剣道1級保有者一7名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
---	---	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- 教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
- 学歴 () () 学歴理由:()
- 経験 () () 経験理由:()
- 剣道5段以上 理由:(有段者への指導のため)
- 居合道5段以上 理由:(有段者への指導のため)

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輦 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(温暖) 気温(3~34℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 333 - 11 - C - 03)

調査者名: 広井なおみ

国名	職種 / 指導科目 (コード 1403)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウルグアイ	職種 獣医・衛生	●新規 ○交替 代目	○2年 ●1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目 獣医病理学			2	/
	職種(英) Veterinary Medicine and Hygiene 指導科目(英) Veterinary Pathology			3	/
年 月 日 から					

開発課題 地域振興・社会インフラ調備

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府予算企画庁 (受入機関名)(英語) Government House, Budget and Planning Office
	2) 配属先名 (日本語) ウルグアイ共和国大学獣医学部 (英語) University of the Republic, Veterinary School
	3) 任地 モンテビデオ 首都(モンテビデオ)から 南西 方向 10 Km 主要都市(モンテビデオ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウルグアイ共和国大学は1849年に創立し、獣医学部は1903年に創立された。獣医学部はウルグアイで唯一の獣医師養成機関であるが、学生の定員はなく学費も無料である。最短就学年は6年で、国家試験はないが、実際には進級が難しいため留年者や退学者が多く、卒業まで8から10年かかるのが普通である。毎年500名の入学生がおり、平均85名が卒業。獣医学部の2010年の予算は、総額760万米ドルである。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウルグアイ獣医学部でのJICAシニア海外ボランティアの協力は1996年からの歴史があり、指導科目は食用水産物加工、淡水養殖、農産物加工・流通、家畜衛生、獣医寄生虫学であった。2005年から2010年の間、南米南部諸国間の家畜・家畜加工物の流通が盛んになり、同時に、家畜疾病のリスクが高まっていることで南米南部共同市場(メルコスール)諸国が中心となり「広域協力を通じた南米南部家畜衛生改善のための人材育成」の技術協力プロジェクトが行われた。	
	2) 期待される具体的業務内容 ① 獣医学部、病理学部の教授への技術支援 ② 家畜及び愛玩動物に係る病理学の人材育成 (神経病理学、皮膚科学、腫瘍学) ③ 修士および博士論文の指導。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡2台(Olympus BX41、BH2)、ミクロトムLeit512、パラフィンディスプレイエンスー、ロータリーエバポレーター、X線分析機器(thermo scientific)等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同大学は正職員の教授が約230名、そのうち病理学部に8名おり(6名男性、2名女性)臨時職員が8名(4名男性、4名女性)いる。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()	・性別 (男性) 性別理由:(男性の方が活動しやすい環境の為)
	・学歴 (博士) (獣医学) 学歴理由:(博士論文指導には博士号が必要不可欠。)	
	・経験 (指導経験) (10年以上) 経験理由:(論文指導が含まれるため)	
		理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(温暖気候) 気温(3℃から34℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 2 月 3 日

要請番号(SL 333 - 11 - C - 04)	調査者名: 赤木 幸次
------------------------------	-------------

国名	職種 / 指導科目 (コード 1702)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウルグアイ	職種 植林	●新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目 林業			2	/
	職種(英) Afforestation 指導科目(英) Forestry			3	/

開発課題

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府予算企画庁 (受入機関名)(英語) Government House, Budget and Planning Office
	2) 配属先名 (日本語) オイスカ・インターナショナル・ウルグアイ総局 (英語) OISCA INTERNATIONAL FILIAL URUGUAY
	3) 任地 モンテビデオ 首都(モンテビデオ)から 北西 方向 1 Km 主要都市(モンテビデオ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) オイスカ・ウルグアイは1993年にオイスカ・インターナショナルのウルグアイ支部として設立され、1995年にウルグアイ外務省より、非営利国際機関として認定された。主活動としては、①植林思想普及運動②健康食品開発(シイタケ、ケール、そば)③自閉症児教育、EM(有用微生物郡利用)技術導入、普及が上げられる。年間予算は約900万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
1987年にウルグアイ農牧水産省森林局がJICAの協力を得て、造林、木材利用計画調査を実施し、造林30ヵ年計画を作成した。本計画に関連し、同組織は将来ラプラタ流域が世界の紙パルプの生産基地の一つになる可能性があることを予測し、「草の根ラプラタ流域再開発の研究会」を発足させ、オイスカウルグアイが事務局を担当することとなった。同研究会は2009年第5回総会において、ラプラタ流域林業・林産業開発基本政策の作成を行うことを決めそのための予備調査が必要となったため、今回の要請が出された。

2) 期待される具体的業務内容
ラプラタ流域の森林、林産業調査を行い、ラプラタ流域林業・林産業開発調査計画に参考となる資料収集を行う
対象地域: ウルグアイ全土、パラグアイ全土、アルゼンチン4州
対象樹種: 天然林、人工林(ユーカリ、松、柳、その他)
対象木材産業: 製材、合板、ボード、集成材、紙、パルプ、燃料、その他
収集方法: ウルグアイ国内にある資料、インターネットを通じて収集、上記地域への出張による収集

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
PC, 電話, FAX

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 代表者: 80代 男性 チームメンバー リーダー 男性、博士 スタッフ: 男性 ウルグアイ人林産専門家 3名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
--	---	--

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
・学歴 (修士) () 学歴理由:(指導対象者が高学歴のため)
・経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由:(スタッフが10年以上の経験者)
理由:()
理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温暖気候) 気温(3℃から30℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 3 日

要請番号(SL 333 - 11- C - 06)

調査者名: 赤木 幸次

国名	職種 / 指導科目 (コード 6401)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ウルグアイ	職種 司書・学芸員	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4	年 月 から
	指導科目 図書館司書			2	/	
	職種(英) Library Science and Museology 指導科目(英) Librarian			3	/	

開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国防省 (受入機関名)(英語) Ministerio de Defensa
	2) 配属先名 (日本語) ウルグアイ気象局 (英語) Direccion Nacional de Meteorologia del Uruguay
	3) 任地 モンテビデオ 首都(モンテビデオ)から 西 方向 1 Km 主要都市(モンテビデオ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 気象局は、ウルグアイ領土、領海、領空内の気象に関するサービスの提供を国内機関、国際機関などと協力しながら行っている。具体的には、気象に関する情報の観察、収集、分析、調査、提供、保管、国内機関、国際機関との情報交換を行う公的な組織である。また、天気予報と公共機関への気象情報の提供と航空局・航空気象情報の提供等を行っている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、気象局では業務に関するデータ、書籍、参考文献等が一元的に管理されておらず、各部門が独自に図書の管理を行っている。このようなことから、外部からの問い合わせがあっても、書物の検索に時間をとられ、満足できるサービスができない状況であることから、現在所有している書物の整理・分類を行い、情報提供がスムーズにできるようなシステム作りが急務となっている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 気象局にある書物の整理、分類、検索システム構築を行う。 3. 気象局スタッフへの上記1の説明と指導を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、PC、インターネット等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 管理部門長 女性 40代 ファイル管理者 女性 40代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()	・性別 () 性別理由:()
	・学歴 ()	() 学歴理由:()
	・経験 (実務経験) (5年以上)	経験理由:(図書登録の仕組みづくりが期待されている) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
気候(温暖気候) 気温(3℃から30℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 318 - 11 - C - 01)

調査者名: 櫻井 国弘

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアドル	職種 農業生産技術 (コード 1903)	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 遺伝子バイオテクノロジー			2	23 / 4
	職種(英) Agricultural technology 指導科目(英) Biotechnology Gene			3	/

開発課題 地域社会の開発促進・基礎インフラ整備

配属概要	1)受入省庁名(日本語) 国立ロハ大学 (受入機関名)(英語) National Uviversity of Loja
	2)配属先名 (日本語) バイオテクノロジーセンター (英語) Biotechnology Center
	3)任地 ロハ県ロハ市 首都(キト市)から 南 方向 645 Km 主要都市(ロハ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は150年の歴史を持ち、当国南部の高等教育の中核を担う国立大学。教育、法律、エネルギー、農牧、保健の学部があり、学生数1万2千名、教職員400名を有する。2009年、学内に各学部とは独立した形でバイオテクノロジーセンターが開設され、農業・環境、動物、法医学、代替エネルギー分野での調査・研究が行われている。年間予算は大学全体で約6億円。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 活動先はバイオテクノロジーセンター内の農業・環境分野である。同部署は各農作物の遺伝子に起因する問題を分析・改良し、農作物の生産性や品質向上に取り組んでいる。現在は、主にナス科(主にトマト属、トウガラシ属)作物の病害に対する抵抗力や耐性に関する遺伝子の調査・研究と実証圃場における実験を行っている。今後、農作物(野菜)の品種改良、品質改善全般に関する知識・技術の向上、分析・研究の効率性・確実性を高めるため手順標準化が望まれているためボランティアの要請となった。1万5千種が格納されたゲノムプラズマ銀行がある。	
	2)期待される具体的業務内容 バイオテクノロジーセンターの農業・環境分野アドバイザーとして以下の活動を行う。 1. 各農作物のDNA抽出過程作業手順の標準化に関する助言を行う。 2. 各農作物のDNA増幅作業手順の標準化に関する助言を行う。 3. 病害耐性を強化しうる遺伝子と生体元素の関係を分析する。 4. クローン技術に関する助言を行う。 5. その他、農作物(主に野菜)の品種改良、品質改善に関する助言を行う。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 マイクロウェーブ、自動ピペット、小型攪拌器、浄水システム、サーモサイクラー、分析天秤、トランスイルミネーター、フォトドキュメーションシステム、乾燥機など	

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・カウンターパート 30歳台、女性、分子生物工学修士・博士課程 ・その他 所長1名、秘書1名、助手1名、実験スタッフ5名の計8名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (生物工学) 学歴理由:(大学での指導となるため) ・経歴 (実務経験) (10年以上) 経歴理由:(理論と実践の両方が求められているため) 理由:() 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(山岳高地乾燥) 気温(10-25℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 25 日

要請番号(SL 318 - 11 - C - 02)

調査者名: 中野 直美

国名	職種 / 指導科目 (コード 5407)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアドル	職種 栄養士	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 栄養士			2	23 / 4
	職種(英) Nutrition 指導科目(英) Nutrition			3	/

開発課題 地域社会の開発促進・基礎インフラ整備

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ババオヨ技術大学 (受入機関名)(英語) Babahoyo University of Technology
	2) 配属先名 (日本語) 健康科学部栄養・食事療法科 (英語) Nutrition & Dietetic Course, Faculty of Health Science
	3) 任地 ロス・リオス県ババオヨ市 首都()から 南西 方向 340 Km 主要都市(グアヤキル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1971年に創設された公立大学である。健康科学部は1997年に創設され、ほか農学部、社会・教育学部、経営・情報処理学部を擁する。学生数約9,000名、教員約700名が在籍し、2008年予算は1,500万米ドル。健康科学部栄養・食事療法科には学生約100名が在籍し、教員15名が指導に当たっている。現在、協力隊員1名(コンピュータ技術:2012年1月まで)が活動中である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 栄養・食事療法科はロス・リオス県の栄養改善を目的に設立され、栄養・食事療法の専門教育を行なっている。保健省県事務所との協働で病態栄養実習、NGOプランとの協働で妊婦、幼児の栄養状態調査などが行なわれており、これらの協働活動の充実とカリキュラムの更なる内容向上を図りたいとして、ボランティア要請があげられた。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 栄養・食事療法科のカリキュラム項目の分析と見直し 2. 講師陣への指導方法改善への協力 3. 県民の現状調査プロジェクト(食品安全、栄養、食事療法)への協力 4. 県内の栄養状態調査への協力 5. 食事療法研究室のプログラム内容への助言 6. データベース構築への助言	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 調理実習場及び調理器具	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医薬技術責任者(受入責任者):男性:50歳台 栄養・食事療法科責任者:女性:40歳代 講師陣:ほとんどが女性約15名 学生:ほとんどが女性:約100名:10代後半から20歳代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (短大卒) () 学歴理由:(大学教員として指導するため)
	・経験 (指導経験) (5年以上) 経験理由:(大学教員として指導するため)	理由:(大学での指導であるため)
	・栄養士	理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況	気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 318 - 11 - C - 03)	調査者名: 櫻井 国弘
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 7704)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
エクアドル	職種 剣道 指導科目 剣道	○新規 ●交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Kendo 指導科目(英) Kendo			2	23 / 4	
				3	/	

開発課題 その他 開発課題

1)受入省庁名(日本語) エクアドルー日本剣道協会
(受入機関名)(英語) THE ECUADORIAN KENDO ASSOCIATION

2)配属先名 (日本語) エクアドルー日本剣道協会
(英語) THE ECUADORIAN KENDO ASSOCIATION

3)任地 ピチンチャ県キト市
首都(キト市)から 北 方向 0 Km
主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
配属先は、エクアドルにおける剣道の普及とレベル向上を目的とし、1999年に設立された。現在は国内7つの道場(キト市5道場、グアヤキル市、クエンカ市各1道場)を統括している。稽古は技術のみならず、日本式の規律・礼儀を重視し、剣道を通じた人格形成にも着目した指導が行なわれている。JICAボランティアの活動により技術の向上や剣道人口の増加が顕著である。年間予算は約5千米国ドル。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
2010年10月キト市にて行われた第一回ラテンアメリカ剣道大会総合3位の好成績を受け、配属先は、今後世界剣道連盟への加盟、2012年5月に開催予定の世界大会参加を当面の目標としている。
このような背景の中、競技力の向上、昇段に向けての準備が必要であること、底辺拡大を目的とした普及活動に注力していること、及び日本の伝統を継承した剣道指導を必要としていることから、ボランティアの要請となった。前任者は、上記3都市を定期的に巡回し、選抜選手を対象とした強化稽古や低年齢層を対象とした普及活動を行っている。

2)期待される具体的業務内容
配属先関係者との調整のもと、国内3都市(キト、グアヤキル、クエンカ)にある各道場を巡回し、次の活動を行う。
1. 世界大会に向け、選抜候補剣士への直接指導を行う。
2. 各剣士の昇段・昇級に向けた稽古を計画・実施する。
3. 国内指導者の強化を図る。
4. 主に低年齢層を対象とした剣道の普及活動を行う。

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
防具、竹刀、木刀

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 会長: 男性: 四段 【四段】3人【三段】10人【二段】18人【初段】19人 国内競技人口約200名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) ☐ スペイン語 (レベル: C)
---	--	---

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
・学歴 () () 学歴理由:()
・経歴 () () 経歴理由:()
・ 剣道六段以上 理由:(競技力向上の稽古が期待されているため)
・ 居合道四段以上 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(山岳高地乾燥) 気温(10-25℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☐通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 25 日

要請番号(SL 318 - 11 - C - 04)

調査者名: 中野 直美

国名	職種 / 指導科目 (コード 8001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアドル	職種 行政サービス	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 行政サービス			2	23 / 4
	職種(英) Public Administration 指導科目(英) Project Management			3	/

開発課題 地域社会の開発促進・基礎インフラ整備

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) エスタード銀行 (受入機関名)(英語) State Bank
	2) 配属先名 (日本語) 管理部 (英語) Management Department
	3) 任地 ピテンチャ県キト市 首都(キト市)から北方向 0 Km 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は地方自治体や公共団体の要請に応じ、上下水道、廃棄物処理などのインフラ整備、貧困対策に関する政策への低金利融資と技術支援を行なう政策金融機関である。首都の本店のほか国内に5支店を有する。2009年の事業実績は187案件、約34億米ドルの融資を行なった。JICAの協力は、上下水道分野にて4名の専門家派遣、7名の研修員受入、1名のシニア海外ボランティア(SV)派遣となっている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では地方自治体への融資案件が決定してから、融資のみならず施設完成までの技術面についても支援を行っている。特に公共・衛生サービス分野(上水道、下水道、廃棄物処理)の案件について、施設完成後の保守点検をはじめとする地方自治体の自主管理体制を強化するためにボランティアが要請された。本要請では特に上水道案件の行政・財政面(料金徴収など)での事業の継続性を担保するための助言が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 特に上水道案件について、配属先職員及び地方自治体職員に対して、以下の事項に関し助言を行ない、案件実施プロセス(プロジェクト管理)の手法の改善に協力する。 1. 案件実施中から施設引渡し後までの進捗状況の評価・分析を行なう。 2. 特に行政・財政面での事業の継続性を担保するための助言を行なう。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 OA機器	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 管理部長: 男性: 50歳代 管理部門職員: 約10名: ほとんどが男性 地方自治体の公共事業部門職員	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(人材育成に協力するため)	理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地況域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
	気候(山岳高地乾燥) 気温(5-30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 9 日

要請番号(SL 227 - 11 - C - 01)

調査者名: 藤田 久美子

国名	職種 / 指導科目 (コード 7701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エルサル バドル	職種 柔道	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 柔道			2	23 / 4
	職種(英) Judo			3	/
	指導科目(英) Judo				年 月 から

開発課題 エルサルバドル その他開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) スポーツ庁 (受入機関名)(英語) National Institute of Sports
	2) 配属先名 (日本語) エルサルバドル柔道連盟 (英語) Salvadorian Judo Federation
	3) 任地 サンサルバドル県サンサルバドル市 首都(サンサルバドル)から 北 方向 0 Km 主要都市(サンサルバドル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1697年に設立された柔道連盟は、スポーツ庁傘下の連盟の中でも、約1200人と多くの競技人口を抱える連盟で、その実力については中米で常に上位を保ってきた。首都を始めとする主要な県にも道場があり、道場の総数は約20。23年度1次隊で協力隊員(女性)が派遣予定。2010年の予算は155,000US\$。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 連盟は更なる選手の實力向上を目指し、2007年1月より、数々の国際大会に照準を定め、在エルサルバドル日本人柔道家、協力隊員、主要コーチの指導による特別プログラムを組み、ナショナルチームおよび少年層の強化に取り組んで来た結果一定の成果をあげているが、全国に25名いるコーチへの指導技術のブラッシュアップに取り組む必要がある。またエルサルバドルにおける柔道人口拡大のために新しい指導者を育成していく必要があることから要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 1. コーチ陣に対し効果的な練習方法と指導方法のアドバイスをこなう 2. コーチを志望するものへの指導を行なう。 3. ナショナルチームおよび首都・地方における青少年選手指導のサポートをすることも期待される。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ナショナルチームが使用する道場(2面、144畳)、各地の道場

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 連盟会長(50歳代、6段)、同僚コーチ5名(40歳代・5段・男性、40歳代・4段・女性、20代・男性・少年部担当、他)、ナショナルチーム選手6名(女性3名、男性3名、初段~)、各地の青少年選手	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴() ()学歴理由:() ・経歴(指導経歴)(5年以上)経歴理由:(任国指導者育成のため) ・柔道3段 理由:(指導上必要) 理由:()
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(亜熱帯) 気温(18-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 31 日

要請番号(SL 227-11-C-02)	調査者名: 川上 哲也
------------------------	-------------

国名	職種 / 指導科目 (コード 6554)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エルサル バドル	職種 放送	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 番組製作			2	23 / 4
	職種(英) Broadcasting 指導科目(英) Program Production			3	/

開発課題 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府 (受入機関名)(英語) Presidency of the Republic
	2) 配属先名 (日本語) チャンネル 10 (英語) Channel Ten
	3) 任地 ラリベルタ県サンタテクラ市 首都(サンサルバドル市)から 北西 方向 11 Km 主要都市(サンサルバドル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国の国営放送で、大統領府が直轄している。文化及び教育番組を中心に番組を製作し、全国へ放映している。2010年度予算は230万ドル/2億1000万円。これまで日本政府の文化無償による放送機材供与、あるいは日本紹介を目的とした番組製作及び放映が行われた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本放送局は同国の国営放送局である。同放送局では日本政府文化無償による放送機材の供与、日本大使館主導による日本紹介番組の放映などの協力援助がなされてきた。また、ここ数年ボランティア派遣の検討もされてきたが、旧式な機材、カウンターパート不足など受入体制に問題があり、派遣にまで至らなかった。しかしながら、現在ではボランティアを受け入れるキャパシティもあり、番組製作技術向上のための指導・助言を求めるアドバイザーとしてシニア海外ボランティアの要請に至った。ボランティアへは同放送局のスタッフに番組製作及びグラフィックアニメーション製作にかかる技術移転が期待される。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 製作設計 8. グラフィックアニメーション製作 2. 台本作り 3. 番組構成 4. 製作企画 5. 製作 6. 編集 7. オンエア	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業室、スタジオ、ソフトウェア	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 総括責任者~放送局長、男性、50歳代 カウンターパート~製作部長、男性、50歳代 視聴覚技師5名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (大卒) () 学歴理由:(高等技術指導を要する)
	・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(番組製作者への指導)	理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯気候) 気温(20-35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(SL 233 - 11 - C - 01)	調査者名: 錦織 祐子
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 6751)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
グアテ マ ラ	職種 品質管理	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目 品質管理			2	/
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Quality Management			3	/
年 月 日から					

開発課題 地域間格差の是正

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 大統領府企画庁 (受入機関名)(英語) SEGEPLAN
	2)配属先名 (日本語) 職業訓練庁 ケツアルテナンゴセンター (英語) INTECAP
	3)任地 ケツアルテナンゴ県ケツアルテナンゴ市 首都(グアテマラ市)から 西 方向 200 Km 主要都市(ケツアルテナンゴ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練庁は経済活動を効果的に行う人材を研修・訓練を通じて育成し、生産性向上を図ることを目的として1972年に設立された職業訓練センターであり、首都の本部を拠点として国内33か所に支部センターを有している。配属先のケツアルテナンゴセンターは日本政府による機材供与実績があり、JICAボランティアは品質管理分野をはじめ観光業など、過去に複数派遣されている。年間予算は約190万米ドル。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターは木工、金属加工、調理、自動車板金などのコースを開設している職業訓練センターであるが、地域経済の発展に寄与すべく域内の中小企業支援や地場産業育成活動も積極的に行っている。中でも生産性向上のための5Sの導入については周辺企業からの要望が多く、現在SVが当該分野で協力している。各企業との調整は同センターが行うが、実際の5S普及活動はSVが中心となり計画、実施、評価のサイクルで行っている。同センターは今後も継続して5S普及を行いたい意向であり、今般、同センターの職員がJICA研修員として品質管理や5S活動を学んできているため、同職員の当該分野担当講師としての育成支援も期待されている。
	2)期待される具体的業務内容 職業訓練センター研修担当職員とともに以下の活動を行う。 ①域内企業に対する5S導入及び導入後の評価と継続への支援(月に2企業程度を継続訪問) ②配属先職員の品質管理分野担当講師としての育成支援 ③同センターにおける品質管理、生産性向上研修コースの開設準備
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室(事務机、コピー機、プリンター等事務機器、インターネット環境あり)

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長 50代 男性 研修担当職員 40代 男性 品質管理分野担当職員 30代 女性 その他 秘書、事務職員	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/L: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (V/L: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		

資格条件	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(企業や人材育成のため十分な経験が必要)理由:()理由:()
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(高地寒冷) 気温(0-25℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話	(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 16 日

要請番号(SL 215 - 11 - C - 01)

調査者名: 石濱由実子

国名	職種 / 指導科目 (コード 4701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コスタ リ カ	職種 廃棄物処理 指導科目 有害廃棄物管理	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Waste Treatment 指導科目(英) Hazardous Waste Management			2	23 / 4
	3			/	

開発課題 気候変動対策

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 国立ナショナル大学 (UNA) (受入機関名)(英語) National University
	2)配属先名 (日本語) 持続可能プログラム (校内リサイクル環境センター) (英語) Sustainable Campus (Recycling environment Center in the University)
	3)任地 エレディア県 エレディア市 首都(サンホセ)から 北 方向 11 Km 主要都市(エレディア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1973年創立の国立大学。学生数は約12千名、教職員数は2,185名。大学の年間総予算は約116百万米ドル。うち、配属先のリサイクルセンター予算は約61千米ドル(2009年度)。主な学部は5つで、その他付属機関を所有。国内の3箇所にキャンパスがあり、本センターはその中のメインキャンパスにある。配属先には現在JV1名(日本語教師)が活動中のほか、平成22年度3次隊でSV1名(高齢者福祉)が着任。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国は環境国として知られているが、有害廃棄物の最小化や処理、最終処分に関するノウハウは非常に少ない。本センターは、廃棄物や水、エネルギーなどの管理に関し、国立ナショナル大学(以下UNA)関係者に働きかける役割を担うとともに、当該分野の高等教育におけるリーダー的存在となることを目標としている。最終的には市民・社会に対する波及も視野にいれているが、まずは校内から排出される有害廃棄物の安全管理、処理や再利用等のモニタリング、及び管理方法に関する計画を作成することが急務であるとしており、作成するにあたりその知見が不足していることから今回の要請となった。
	2)期待される具体的業務内容 配属先の同僚と以下の活動を行う。 -UNA内の有害廃棄物全般に関する処理や最終処分方法を検証し、UNAに適用可能な有害廃棄物の処理や最終処分の方法を提案する。 -センター職員や校内のラボ関係者向けに、校内のラボから排出される有害廃棄物の安全な管理と最小化に関するガイドライン作成についてアドバイスをを行う。 -センター職員、学生、市民に対し、研修やワークショップを行う。 -当該分野に関し、エレディア市役所に対し、要請に応じて技術指導(アドバイス)を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所:事務機、コンピュータ、電話、FAX
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル -センター職員10名(技術部門8、管理部門2。男女各5) 環境・経済学修士、環境化学学士、熱帯生物学士、環境地理修士、生物学士、等

5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: A)
-----------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(同僚が大卒以上のため) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(経験に基づいた業務が必要のため) 理由:() 理由:()
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯高原性気候) 気温(18~28℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(SL 215 - 11 - C - 02)

調査者名:石濱由実子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コスタ リカ	職種 言語聴覚士 (コード 5401)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1	23 / 3
	指導科目 言語聴覚士		○ 1 年	2	23 / 4
	職種(英) Speech Therapy 指導科目(英) Speech Therapy		○ ヶ月	3	/
年 月 日から					
開発課題 市民生活の質向上					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) コスタリカ国家社会保険公庫 (受入機関名)(英語) Costarican Social Security Fund				
	2) 配属先名 (日本語) 国立リハビリテーションセンター (英語) National Rehabilitation Center				
	3) 任地 サンホセ県 サンホセ市 ウルカ 首都(サンホセ中心部)から 北西 方向 3 Km 主要都市(サンホセ中心部)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内保健セクターの中でも重要な施設のひとつで、同分野の中心的機関。国内で最もリハビリテーション(以下「リハ」)に特化したセンター(病院)。全国から集まる患者への高度な対応だけでなく、リハ専門職種人材育成も担当。1974年建設開始、77年開所。職員は426人、2010年度予算は約116億コロン(約2,300万US\$)。JICAの「日本・チリパートナーシッププログラム」を2006~2009年まで実施済。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センター、及び上部機関である「コスタリカ国家社会保険公庫」(国立病院を統括)は、リハ技術の地方への普及、及びそのための適切な人材育成が急務であることを認識している。国レベルでレベルアップを図り、統一したマネージメントが出来るようになることが望ましいとしている。しかしながら、その到達のために必要な、「神経系、筋肉系、骨格系患者の中で嚥下障害とコミュニケーション障害の患者に対して、安全に、かつ客観的な評価を行い、適切な治療をする」ことができていないことから、それらを可能とする人材育成のため本要請がなされた。				
	2) 期待される具体的業務内容 *嚥下障害(含む咽頭麻痺)の評価と介入プログラムを実践導入し、人材育成に必要な指導・助言・研修を行う。 *コミュニケーション障害に対する代替手段の活用を実践導入し、人材育成に必要な指導・助言・研修を行う。 *上記内容を本センター以外の病院で働く言語聴覚に伝達・普及するために必要な助言・指導・研修などを実施する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 言語聴覚訓練室、パソコン、各種教材、経鼻咽頭内視鏡(隣に位置する国立病院内の機材を共有)				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル リハ医15名、PT24名、OT6名、ST1名 同僚のSTは女性・ST経験5年 日本・チリパートナーシッププログラムにより、チリにおいて研修を受けた経験有。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴()()学歴理由:() ・経験(実務経験)(5年以上)経験理由:(経験に基づいた業務が必要なため) ・言語聴覚士理由:() ・スーパーバイザーとしての指導経験理由:(技術者養成のため)				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a・エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯高原性気候) 気温(18~28℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 30 日

要請番号(SL 215 - 11 - C - 03)

調査者名: 石濱由実子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コスタ リ カ	職種 作業療法士 (コード 5402)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 作業療法士			2	23 / 4
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英) Occupational Therapy			3	/

開発課題 市民生活の質向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) コスタリカ国家社会保険公庫 (受入機関名)(英語) Costarican Social Security Fund
	2) 配属先名 (日本語) 国立リハビリテーションセンター (英語) National Rehabilitation Center
	3) 任地 サンホセ県 サンホセ市 ウルカ 首都(サンホセ中心部)から 北西 方向 3 Km 主要都市(サンホセ中心部)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内保健セクターの中でも重要な施設のひとつで、同分野の中心的機関。国内で最もリハビリテーション(以下「リハ」に特化したセンター(病院)。全国から集まる患者への高度な対応だけでなく、リハ専門職種人材育成も担当。1974年建設開始、77年開所。職員は426人、2010年度予算は約116億コロン(約2,300万US\$)。JICAの「日本・チリパートナーシッププログラム」を2006~2009年まで実施済。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センター、及び上部機関である「コスタリカ国家社会保険公庫」(国立病院を統括)は、リハ技術の地方への普及、及びそのための適切な人材育成が急務であることを認識している。当国における神経系・筋肉系・骨格系の障害患者のなかで、GENAREにおいては頭部外傷と脳血管障害が多い。その中で本センターの作業療法ユニットは、特に「頭部外傷・脳血管障害に対する高次脳機能障害の評価と治療、および神経発達学的アプローチを充実し、総合的なリハを提供するために新しい知識技術、客観性のある評価を作業療法に取り入れる」としているが、その技術が不足していることから、当該技術の導入と人材育成のため、本要請がなされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 *頭部外傷や脳血管障害に対する高次脳機能障害の評価と介入プログラムを導入し必要な人材育成を行う。 *中枢神経障害に対する神経発達学的アプローチを実践導入し、必要な人材育成を行う。 *上記内容を本センター以外の病院ではたらく作業療法士に伝達・普及するために必要な助言・指導・研修などを実施する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 滑車、装具制作工房、作業台、ADL訓練室、ペグ、など	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル リハ医15名、PT24名、OT6名、ST1名 同僚のOTは6名とも女性・OT経験1~5年 日本・チリパートナーシッププログラムにより、チリにおいて研修を受けた経験を有する者が1名以上(全員ではない)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(経験に基づいた業務が必要のため) ・作業療法士 理由:() ・スーパーバイザーとしての指導経験 理由:(技術者養成のため)		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有、●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯高原性気候) 気温(18~28℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
グループ派遣	

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

要請番号(SL 215 - 11 - C - 04)	調査者名: 石濱由実子
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コスタ リ カ	職種 経済・市場調査 (コード 6001) 指導科目 マーケティング	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Economics and Marketing Research 指導科目(英) Economics and Marketing Research			2	23 / 4
				3	/

開発課題 産業振興

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農牧省 (受入機関名)(英語) Ministry of agriculture and livestock
	2)配属先名 (日本語) チョロテガ地域支部 (英語) Chorotega Region
	3)任地 グァナカステ県 リベリア市 首都(サンホセ)から 北西 方向 220 Km 主要都市(サンホセ(首都))までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はグァナカステ県(チョコロテガ地域)にある11郡の普及事務所等を管轄する支部。同支部を含む12事務所の職員数計は67名。うちチョコロテガ支部に20名が勤務。農村開発系のJICA帰国研修員多数。同支部に対する農牧省の2010年度予算は約US\$133.5万。その約27%が事業費。現在、渉外促進、マーケティング、農業指導、農産品食品加工のSVが活動中。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 【グループ派遣】農牧省の業務には農村産業振興が含まれ、日本の地域開発手法(生活改善・一村一品運動)を取入れた農村開発を目標のひとつとしている。特に本要請の活動地域(北部の低所得地域)では、日本で研修を受けた同省職員が中心となり生活改善の支援に取り組んでいる。同配属先では、各共同体の生産物にかかるマーケティング強化を目指し、日本における農産物の商品化の過程や、活動対象地域でその応用技術を学ぶことを必要としている。前任は、各共同体の産品について、それぞれの共同体でそのマーケティング能力向上へのアドバイス、共同体と集荷場の連携促進、配属先職員への日本での経験や事例の紹介等を実施中。

2)期待される具体的業務内容
 *3つの共同体(コミュニティー)での、前任者の活動の継続
 *さらに、とうもろこし、果物などが生産されている複数の共同体で、マーケティングの方法が向上するようアドバイスする。また、生産者市場の直売システムに関し助言する。
 *配属先を含む関係機関の職員に対し、農産物のマーケティングに関する講習会を通じて技術の向上を図る。
 *活動の受益者、配属先同僚、及びグループ派遣の他のボランティアと協働し、年次、及び月次の活動計画を作成する。
 *活動を通じて達成できた過程を資料として残す。

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 共有コンピュータ(インターネット、日本語可)、電話、FAX

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 管理部門: チョロテガ支部長: 50歳 農村開発修士 男性 技術部門: 同支部の職員 40~50歳台複数名。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
--	--	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
 ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
 ・学歴 () () 学歴理由:()
 ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(経験に基づいた業務が必要のため)
 ・農産加工品の営業経験 理由:(農村地区での活動が中心となるため)
 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(熱帯乾燥気候) 気温(22~38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 水道(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄
 グループ
 派遣

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 3 日

要請番号(SL 215 - 11 - C - 05)

調査者名:石濱 由実子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コスタ リ カ	職種 野菜栽培 (コード 1003)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 農業指導			2	23 / 4
	職種(英) Vegetable Growing 指導科目(英) Agricultural Advisory			3	/

開発課題 市民生活の質向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農牧省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Livestock
	2) 配属先名 (日本語) チョロテガ地域支部 (英語) Chorotega Region
	3) 任地 グァナカステ県 リベリア市 首都(サンホセ)から 北西 方向 220 Km 主要都市(サンホセ(首都))までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はグァナカステ県(チョロテガ地域)にある11の地域普及所等を管轄する支部。同支部を含む計12事務所の職員数は67名。うちリベリア市にある同支部に20名が勤務。チョロテガ地域支部に対する同省の2010年度予算は約US\$133.5万。その約27%が事業費。現在、渉外促進、マーケティング、農業指導、農産品食品加工のSVが活動中。本要請と同時にマーケティングの後任も要請中。【グループ派遣】

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】農牧省の業務には農村産業振興が含まれ、日本の地域開発手法(生活改善・一村一品運動)を取入れた農村開発を目標のひとつとしている。特に本要請の活動地域(北部の低所得地域)では、日本で研修を受けた同省職員が中心となり生活改善の支援に取り組んでいる。その結果、当該地域では野菜の栽培が普及しつつあるが、自給自足レベルに止まっているため、地域の需要に追いついていないのが現状である。この状況、及びマーケティングや生活改善のSVとの連携も踏まえ、配属先は、生産レベルを販売可能なレベルにまで近づけるための指導を前任者とともに実施中。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 農牧省職員とともに、チョロテガ地域の農民(農民グループ)に対し、野菜栽培技術を指導する。 2. 農牧省職員が実施する農民グループへの野菜栽培指導に対し、評価とフォローを実施する。 3. 地域に導入可能な新たな農産物を、同僚とともに開発する。 *同地域事務所が主に力を注いでいるのは、ラ・クルス市にある4村。標高は高くないが、山間部傾斜地であるため栽培条件は良くない。 *主な対象地域で扱っている作物はイモ類(サトイモの一種、キャッサバ、サツマイモ)、豆類。米、とうもろこし、トマト等も栽培。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 共有コンピュータ(インターネット、日本語可)、電話、FAX

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 管理部門: チョロテガ支部長: 50歳 農村開発修士 男性 技術部門: 同支部の職員 40~50歳台複数名。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
---	---	---	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(経験に基づいた業務が必要のため) 理由:() 理由:()
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(熱帯乾燥気候) 気温(22~38℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------------------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(SL 315 - 11 - C - 01)

調査者名: 綿引 純男

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 病虫害対策 (コード 1101)	○新規 ●交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目 植物病理			2	/
	職種(英) Disease and Pest Control 指導科目(英) Plant Pathology			3	/
				年 月 日	から

開発課題 紛争の構造的要因の低減

配属概要	1)受入省庁名(日本語) コロンビア農牧研究公社 (受入機関名)(英語) Colombian Corporation of Agricultural Research; CORPOICA
	2)配属先名 (日本語) コロンビア農牧研究公社 (英語) Colombian Corporation of Agricultural Research; CORPOICA
	3)任地 クンディナマルカ県モスケーラ 首都(ボゴタ)から 西 方向 20 Km 主要都市(ボゴタ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 正規職員約900名、契約職員等約700名を擁するコロンビア最大かつ中心的な農業研究機関。年間事業費は43億円。さらに、年間数百人規模の学生を受け入れ、教育機関としても重要な役割を果たしている。主要部門であり、ボランティアが勤務する生物技術産業センター(CBB)は、49人の正規職員を含むスタッフ169人を抱え、事業予算は年間5億円。病害虫管理を目的とした様々な研究を行っている。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
【グループ派遣】 同国における農業生産上の最大の問題の一つが病虫害の持続的管理である。その対策として、現在、病原微生物(ウイルス含む)の探索、同定、病原に対する拮抗微生物の探索など、生物防除法の確立を目指している。しかし、作物の病気要因の解析、そして作物の病原および病原に対して抑制作用をもつ微生物の遺伝子学的分類についての技術、知識(特に植物ウイルスに対する)が不足しているため、ボランティアへの継続的な協力要請となった。

2)期待される具体的業務内容
以下①を中心とした活動を行う。活動の進捗に応じて可能であれば②及び③の活動も行う。
①重要作物の病害の原因(特に植物ウイルスの)解明の支援。具体的には、罹病個体からウイルスの病原体を分離、純粋に培養し、その性状を調べるとともに、接種試験を行って病気が再現されるかどうかを確認する。また、組織培養により養成された苗のウイルスフリー検定法を指導する。
②同定された病気の拮抗微生物等微生物農薬候補種の検索、分離、純粋な培養、効果試験の支援(生物農薬開発)。
③①②で分離された微生物の分子生物学的な分類の支援。

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
クリーンベンチ、光学顕微鏡、簡易蒸留水採取装置、ディープフリーザー、恒温器、振とう培養機、温度勾配高温槽、高速冷却遠心機等。その他の機材は他の研究室のものを共用。

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・所属部所長はJICA帰国研修員、研究歴26年、植物病理学専門 ・その他多数の研究者が活動を共にする	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () 英語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
--	--	--

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
・学歴 (修士) (農学) 学歴理由:(同僚たちは修士以上、同等な業務の最低学歴)
・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(同僚たちの経験年数と同レベルの経験が必要)
理由:()
理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(高原熱帯性) 気温(5~25) ℃位) 電気(安定 不安定 なし)
水道(安定 不安定 なし)
電話(インターネット可 通話可 不良 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(SL 315 - 11 - C - 02)

調査者名: 綿引 純男

国名	職種 / 指導科目 (コード 1006)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 きのこ栽培	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 きのこ栽培			2	23 / 4
	職種(英) Mushroom Culture			3	/
ア	指導科目(英) Mushroom Culture				年 月 から

開発課題 紛争の構造的要因の低減

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) コロンビア農牧研究公社 (受入機関名)(英語) Colombian Corporation of Agricultural Research; CORPOICA
	2) 配属先名 (日本語) コロンビア農牧研究公社 (英語) Colombian Corporation of Agricultural Research; CORPOICA
	3) 任地 クンディナマルカ県モスケーラ 首都(ボゴタ)から 西 方向 20 Km 主要都市(ボゴタ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 正規職員約900名、契約職員等約700名を擁するコロンビア最大かつ中心的な農業研究機関。年間事業費は43億円。さらに、年間数百人規模の学生を受け入れ、教育機関としても重要な役割を果たしている。主要部門であり、ボランティアが勤務する生物技術産業センター(CBB)は、49人の正規職員を含むスタッフ169人を抱え、事業予算は年間5億円。病害虫管理を目的とした様々な研究を行っている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】 同国における農業生産上の課題の一つが有用微生物の利用技術開発である。その中でも、肥料や家畜用飼料として、また、食用としても菌類特にきのこ類の研究が急がれている。健康食品として、その効用は当国でも広く知られているが、実際の栽培技術(研究室および屋外)の研究は人材も少なく、端緒についたばかりである。この分野で研究レベルだけでなく、実際の栽培の実績のある日本人ボランティアに協力が要請されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 以下の活動を行う。 ①研究室における、きのこ類の試験栽培研究 ②圃場での試験栽培 ③OJTを通じてこの分野の人材育成計画作成への助言指導	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 培養効果分析試験用ガスクロマトグラフィ、高速液体クロマトグラフィ、活性酸素測定装置等を試験機材を共同研究者等と利用可能。その他の機材も他の研究室のものを共用	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・所属部所長はJICA帰国研修員、研究歴26年、植物病理学専門 ・その他多数の研究者が活動を共にするが、中心は5名程度	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () 英語 ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (修士) (農学) 学歴理由:(同僚たちは修士以上、同等な業務の最低学歴)
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(同僚たちの経験年数と同レベルの経験が必要)	理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

概地況域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
気候(高原熱帯性) 気温(5~25) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号 (SL 315 - 11 - C - 03)

調査者名: 綿引 純男

国名	職種 / 指導科目 (コード 1005)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 組織培養	◎ 新規 ○ 交替 1 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 バイオインフォマティクス			2	23 / 4
	職種(英) Tissue Culture 指導科目(英) Bioinformatics			3	/

開発課題 紛争の構造的要因の低減

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) コロンビア農牧研究公社 (受入機関名)(英語) Colombian Corporation of Agricultural Research; CORPOICA
	2) 配属先名 (日本語) コロンビア農牧研究公社 (英語) Colombian Corporation of Agricultural Research; CORPOICA
	3) 任地 クンディナマルカ県モスケーラ 首都(ボゴタ)から 西 方向 20 Km 主要都市(ボゴタ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 正規職員約900名、契約職員等約700名を擁するコロンビア最大かつ中心的な農業研究機関。年間事業費は43億円。さらに、年間数百人規模の学生を受け入れ、教育機関としても重要な役割を果たしている。主要部門であり、ボランティアが勤務する生物技術産業センター(CBB)は、49人の正規職員を含むスタッフ169人を抱え、事業予算は年間5億円。病害虫管理を目的とした様々な研究を行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
【グループ派遣】当配属先では、病害抵抗性遺伝子等、分子生物学レベルでの研究を行っている。これら、バイオテクノロジー研究室、分子生物学研究室では、共通の課題として、各研究室の成果を解析するため、分子生物情報レベルでの研究が必要であるが、人材不足のため、日本人ボランティアへの要請となったもの。

2) 期待される具体的業務内容
以下①の活動を行う。可能であれば②及び③の活動も行う。
①分子生物情報レベルの解析法を指導する。
②分子生物情報分析に関わる人材をOJTにて育成する。
③理論だけでなく、実験を通じた現場レベルでの研究への取り組み姿勢について、OJTにて見本を示す。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
PCR (遺伝子増幅装置)、電気泳動ゲル撮影装置、微生物保存槽、その他の機材は他の研究室のものを共用

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・所属部所長はJICA帰国研修員、研究歴26年、植物病理学専門 ・その他多数の研究者が活動を共にするが、主要スタッフは5名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
--	---	---

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
・学歴 (修士) (農学) 学歴理由:(同僚たちは修士以上、同等な業務の最低学歴)
・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(同僚たちの経験年数と同レベルの経験が必要)
理由:()
理由:()

活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態 P	現職教員特別参加制度
-----------------------------------	-----	---------	------------

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域 気候(高原熱帯性) 気温(5~25) ℃位 電気(安定 不安定 なし)
状況 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 315 - 11 - C - 04)

調査者名: 綿引 純男

国名	職種 / 指導科目 (コード 5701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 防災・災害救援	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 防災・災害救援			2	23 / 4
	職種(英) Disaster Prevention and Disaster Relief			3	/
ア	指導科目(英) Disaster Prevention and Disaster Relief				年 月 から

開発課題 コロンビア その他 開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) メデジン市役所 (受入機関名)(英語) Medellin City Hall
	2) 配属先名 (日本語) 環境局一消防部 (英語) Environment District Department - Fire Department
	3) 任地 アンティオキア県メデジン市 首都(ボゴタ市)から 北西 方向 400 Km 主要都市(メデジン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 環境局は、メデジン市の環境分野全般の政策策定と施行実施を司り、自然環境の保全と活用、防災と災害救援等、ごみ処理を含む環境全般を管理運営している。年間予算は約43億円。環境局に所属する消防部は、緊急事故への救急対応、消防、防災、災害救援、訓練等を司り、年間予算は約22百万円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) メデジン市は山岳地域に発展したコロンビア第2の都市であるが、防災等の技術や知識・経験レベルが低く、都市災害への対策が未整備である。また、経験主義に基づく知識に陥っており、消防部の人材を訓練する機関が足りていない。これらの理由により、消防部の人材育成が遅れており、そのシステムを改善する必要がある。そこで、消防・防災に関する先進国である日本のボランティアに支援を要請してきたもの。	
	2) 期待される具体的業務内容 実地指導やデモンストレーション・講習会を通じて、以下の項目への支援を期待している。 ① 最初に、現在の消防部の問題点の診断と分析 ② 消防部の弱点や崩壊している部分の指摘 ③ 人材育成の強化策の実施や知識の普及	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所設備や事務機器	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル キャプテン2名、40歳代後半、25年以上の経験、他消防官180名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許 ()	・性別 ()	性別理由:()
	・学歴 (高卒)	()	学歴理由:(学歴より実務経験を求めている)
	・経験 (実務経験)	(10年以上)	経験理由:(同僚は25年以上の経験がある)
			理由:()
			理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域 気候(熱帯高原性) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 315 - 11 - C - 05)

調査者名: 綿引 純男

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 野菜栽培 (コード 1003)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 野菜栽培			2	23 / 4
	職種(英) Vegetable Growing 指導科目(英) Vegetable Growing			3	/

開発課題 国内避難民等社会的弱者支援

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) カルダス県庁 (受入機関名)(英語) Government of Caldas
	2) 配属先名 (日本語) 農業局 (英語) Secretary of Agriculture
	3) 任地 カルダス県マニサレス市 首都()から 西 方向 278 Km 主要都市(マニサレス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県内の農業、畜産、林業に関する開発計画の策定と実施、および農産物加工産業の振興、農業生産物の販路拡大に関する政策的支援を行っている。同局には農業技師、獣医師、家畜飼育技師等が技術部門担当者として配属されている。職員給与を除く年間予算は、約1億3千万円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県はコーヒーの産地で、従来から農業収入の大半をコーヒー生産に頼っていた。しかし、2000年からのコーヒー価格の低下により、地域経済が低迷している。そこで、コーヒーに代わる商品作物の導入が必要と考えられたが、野菜を中心とした農産物の多様化に対応することのできる技術者がいないことから、ボランティアの支援が必要となった。2007年より、SVが2代、短期ボランティア(野菜と家畜飼育)2名が配属され、日本野菜の普及、家庭菜園および住民の組織化などに従事した。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①都市部での野菜自給を目指し、主として、マニサレス市を中心とした県中南部4地域にて都市住民に対する家庭菜園等を指導する。 ②農産物の栽培と加工を元に、住民の組織化、起業支援を進める。 ③県は、2010年よりWFP(国連世界食糧計画)と共同でグラミン・バンクを創設し、小規模農家の組織化のため、生活環境整備や識字教育を開始した。県中南部に展開する計画があり、その中で作物生産・農産物加工の支援を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器 (パソコンを含む)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 地域担当9名、プロジェクト担当職員10名(20代から40才代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	
	・学歴 (大卒) (農学) 学歴理由:(社会的に求められる最低学歴)	
	・経験 () () 経験理由:() 理由:() 理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯高原性) 気温(15~25) ℃位	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号(SL 315 - 11 - C - 06)

調査者名: 綿引 純男

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 渉外促進 (コード 9001)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目 渉外促進			2	/
ア	職種(英) Group Facilitator 指導科目(英) Group Facilitator			3	/

開発課題 国際競争力の向上に向けた基盤整備

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 社会保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Protection
	2)配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁バジェ・デル・カウカ地域局 (英語) National Learning Service, Regional of Valle del Cauca
	3)任地 バジェ・デル・カウカ県カリ 首都(ボゴタ)から 南西 方向 511 Km 主要都市(カリ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1948年設立。全国に110以上の訓練センターがあり、様々な分野の技術者育成のための長期、短期コース等を開講している。日本の高専・実業高校に類似。企業からの技術支援にも対応し、分野によっては技術、知識の発信基地にもなっている。運営資金は国及び企業からの拠出金による。全国で1年間に訓練を受ける受講生は350万人に達する。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】 国立職業訓練庁は、グローバル化や国内産業の国際競争力強化を推進するための技術革新を推し進めており、配属先となるバジェ・デル・カウカ地域局でも、様々な分野の技術革新に力を注いでいる。その一環として、現在(2011年1月)、現・渉外促進SVも含め7名のSVが活動している。また、平成22年度秋募集の結果次第で、最大11名を数える。これらのメンバーに対し、主に通訳・翻訳業務を支援し、活動をスムーズに推進させる調整役が期待されている。	
	2)期待される具体的業務内容 配属先及び配属先で活動するボランティア等と日時などを調整し、以下の活動を行なう。 ①ボランティアが出席する、特に重要と判断される会議、講習会などの通訳業務及びその調整業務等。 ②ボランティアが作成する西語報告書、業務資料の添削等の支援。 ③任地ボランティアの傷病、事故等緊急事態発生時における現場での通訳等の支援。 ④その他、事務所からの指示による配属先ボランティアの業務上の支援業務等。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ノートパソコン(日本語使用可)、その他一般的事務機器。	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 各ボランティアのカウンターパート、配属先の管理職等、様々な関係者と共に業務にあたる。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (大卒) (人文科学) 学歴理由:(配属先管理職との折衝が主となるため)
	・経験 (社会経験) (5年以上) 経験理由:(様々な分野の基礎知識が必要)	理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯高原性) 気温(15~35) °C位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
状況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号(SL 315 - 11 - C - 07)

調査者名: 綿引 純男

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
コロンビア	職種 電気・電子機器 (コード 3201)	●新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3	年 月 から
	指導科目 自動制御生産装置			2	23 / 4	
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英) Automatic Control Production System			3	/	

開発課題 国際競争力の向上に向けた基盤整備

配属概要	1)受入省庁名(日本語) 社会保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Protection
	2)配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁カルダス地域局 (英語) National Learning Service, Regional of Caldas
	3)任地 カルダス県マニサレス市 首都(ボゴタ市)から 西 方向 278 Km 主要都市(マニサレス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1948年設立。全国に110以上の訓練センターがあり、様々な分野の技術者育成のための長期、短期コース等を開講している。日本の高専・実業高校に類似。企業からの技術支援依頼にも対応し、分野によっては技術、知識の発信基地にもなっている。運営資金は国及び企業からの拠出金。全国で1年間に訓練を受ける受講生は350万人に達する。ボランティアは同地域局の産業オートメーションセンターに所属となる。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先に対しては、バジェ・デル・カウカ県地域局(カリ市)の電気オートメーションセンター(CEAI)にJICA専門家の派遣実績があり、自動制御による生産行程管理技術を向上させ、訓練生への指導のみならず、他国技術者への研修(JICAの第三国研修)も行っている。しかし、各地域局(各県)は国土が広く、なかなか技術の伝播支援が難しい。カルダス地域局は工業地区を持ち、身近でオートメーション技術の指導が必須なため、今回の要請となった。
	2)期待される具体的業務内容 ・現状の自動制御生産装置及び訓練生への指導内容等を把握し、改善点を提示する。 ・世界標準に基づく自動制御生産装置の開発、設計、製作手法を同僚等に紹介する。 ・上記手法に基づく実習用装置設計及び製作を支援する。 ・その他、電気・電子・ソフトウェアの技師をつなぐ、システム設計者としての協力が期待される。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 訓練用装置(他国供与、独自製作)、パソコンなど、一通りの機材はそろっている。

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 常勤教官は15名。3~4年経験の若手教官から15~20年経験のベテラン教官まで様々。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
------	---	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: () ・学歴 (大卒) (工学) 学歴理由: (同僚等と同等程度の学歴が必要) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: (指導する立場のため) 理由: () 理由: ()
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯高原性) 気温(20~35) ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
状況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 315 - 11 - C - 08)

調査者名: 綿引 純男

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
コロンビア	職種 包装 (コード 6051)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 農産物包装・容器改善			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Packing			2	23 / 4	
指導科目(英) Improvement of Agroproducts Packing	3	/				

開発課題 国際競争力の向上に向けた基盤整備

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) マニサレス商工会議所 (受入機関名)(英語) Manizales Chamber of Commerce
	2) 配属先名 (日本語) マニサレス商工会議所 (英語) Manizales Chamber of Commerce
	3) 任地 カルダス県マニサレス市 首都(ボゴタ)から 西 方向 278 Km 主要都市(マニサレス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、マニサレス市内、約17,500の自営業、中小零細企業の支援を司り、地域の活性化と発展に寄与している。2013年を目標に、地域経済のリーダとして、競争力の強化と地域振興を目指している。設立は1913年で、現在職員は69名。年間予算は約290万ドル。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 商工会議所加盟企業の内、93%が零細企業、6%が中小企業という現状である。これら中小零細企業に対する支援を行うことが経済活性化の重要な点であるとの認識から、2005年12月から中小企業振興と品質管理SVの派遣を開始し、各々2代目が2010年3月に活動を終了した。この流れで、今回はより具体的な企業支援という目的で、農産物加工業界への「包装」技術支援に絞って要請があがったもの。パッケージデザインの専門家はいるが、その包装や梱包に関し、国際基準に基づいた、品質基準や安全性に関する支援を求めている。	
	2) 期待される具体的業務内容 同商工会議所企業コンサルティング部に所属し、以下の活動を行う。 ①主に農産物および農産加工品の包装・梱包に関し、企業指導を実施 ②品質管理体制作りのための企業主、生産関係者に対する講習会等を通しての情報提供等 ③パッケージ試験センター(仮称)の立ち上げに関する助言	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 企業コンサルティング部は、常勤職員1名(経験5年)、契約職員2名(経験2年)他、計5名。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(同僚と同等の学歴が求められる)
	・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由:(実際の工場現場での指導を含むため)	理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(熱帯高原性) 気温(15~25)℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 21 年 7 月 16 日

要請番号(SL 315 - 11 - C - 09)

調査者名: 清水 義朝

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 動力発電技術 (コード 3002)	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 操作・保守管理			2	23 / 4
	職種(英) Power Generation Technology 指導科目(英) Operation and Maintenance			3	/

開発課題 生態系保全計画の確立

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of the Social Protection
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁バジェ・デル・カウカ地域局 (英語) National Learning Service, Regional of Valle del Cauca
	3) 任地 バジェ・デル・カウカ県カリ市 首都(ボゴタ市)から 南西 方向 511 Km 主要都市(カリ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1948年設立。全国に110以上の訓練センターがあり、様々な分野の技術者育成のための長期、短期コース等を開講している。日本の高専・実業高校に類似。企業からの技術支援にも対応し、分野によっては技術、知識の発信基地にもなっている。運営資金は国及び企業からの拠出金による。全国で1年間に訓練を受ける受講生は350万人に達する。ボランティアはバジェ・デル・カウカ地域局の工業デザインセンターの所属になる。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】 渉外促進のSVとの複数派遣。近年、各企業から配属先に、自動制御コントロールシステムの操作技術、燃焼効率化技術等への支援要望があるものの、配属先では主にボイラーの保守点検の人材育成を行ってきたため、教官には企業からの要望に対応できる技術・知識が不足しており、ボランティアの要請となった。任地は周辺は製糖工場、ビール工場などが集結する産業都市。取扱う主なボイラーは、高圧(65バール)の蒸気発電、蒸気動力で、燃料はサトウキビかす、石炭など。産業発電ではブラジル製、アメリカ製及び自国製が主。なお、配属先の技術者育成は企業家からの要望に応じて行なうため、養成コースは必要に応じて開講。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 各工場の技術者や同僚教官に対し、操作ミスによるボイラー停止の防止や燃焼効率向上のための自動制御コントロールシステム等の適切な操作方法を指導する。 2. 教官や企業の技術者の知識と技術レベルを把握し、不足している知識や技術習得のための、講習会、現場研修等の支援を行なう。 3. 配属先のテレビ会議システムを利用し、他の地域局の教官などに対して蒸気発電の効率的操作、環境保全などに関するセミナー等を行なう。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的事務機器。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚は約10名の教官。30~50歳代、メンテナンスの知識はある。活動を調整するのは所属センターの調整員(50歳代男性)。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	
	・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(カウンターパート等と同等レベルが必要)	
	・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(実際に企業支援を行なうため)	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(温帯) 気温(15~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
状況	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 21 年 7 月 16 日

要請番号(SL 315 - 11 - C - 10)

調査者名: 清水 義朝

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 代替エネルギー (コード 6301)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 バイオ燃料			2	23 / 4
	職種(英) Alternative Energy 指導科目(英) Biological Energy			3	/
					年 月 から

開発課題 生態系保全計画の確立

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of the Social Protection
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁バジェ・デル・カウカ地域局 (英語) National Learning Service, Regional of Valle del Cauca
	3) 任地 バジェ・デル・カウカ県パルミラ市 首都()から 南西 方向 511 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.8 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1948年設立。全国に110以上の訓練センターあり。様々な分野の技術者育成のための長期、短期コース等を開講している。日本の高専・実業高校に類似。企業からの技術支援にも対応。分野によっては技術、知識の発信基地にもなっている。運営資金は国及び企業からの拠出金による。全国で1年間に訓練を受ける受講生は350万人に達する。ボランティアはバジェ・デル・カウカ地域局のバイオテクノロジー産業センター所属となる。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】 渉外促進ボランティアとの複数派遣。国立職業訓練庁は、グローバル化や国内産業の国際競争力強化のための技術革新を推し進めており、バジェ・デル・カウカ地域局でも様々な分野の技術革新に力を注いでいる。その一環として、環境保全のためのバイオ燃料生成技術の指導も行なわれている。これまでに、使用済食用油を原料とした、教材用のバイオディーゼル生成装置を作成し、現在、廃棄植物を原料としたアルコール燃料生成装置を製作している。今後、一般廃棄物(第3世代)を原料とした燃料アルコール生成装置の製作を計画しているが、専門知識を持った人材がおらず、JICAボランティアの要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 様々な専門を持つ教官開発チームの一員となり、以下の活動を行なう。業務は英語で行なうことも可能。 1. 生ゴミ、有機物、プラスチックなどの一般ゴミを原料とした、アルコール燃料の生成過程を教官・学生に教授する。 2. 上記1. の過程に基づいた教材用生成装置の設計、製作、設置について教官や学生に助言する。 3. これまでに作成された、教材用バイオ燃料生成装置の改良について助言する。 4. その他、配属先が実施する関連業務を側面支援する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的事務機器及び配属先の各設備、器具等。CNC等の設計ソフト。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 開発チームの教官は、オートメーションシステム、電子、装置設計、化学などの専門性を持った教官で構成される(30~40歳代)。 5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () () 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(同僚教官の学歴レベルと同等以上が必要) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(教官の知識レベルが高いため) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

概況	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
気候(温帯) 気温(15~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

グループ
派遣

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 16 日

要請番号(SL 315 - 11 - C - 11)

調査者名: 清水 義朝

国名	職種/指導科目 (コード 6553)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 映像 指導科目 デジタル編集	●新規	◎2年	1	23 / 3
	職種(英) Film Production	○交替	○1年	2	23 / 4
	指導科目(英) Digital Editing	1代目	○ヶ月	3	/
開発課題 その他					

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 社会保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of the Social Protection
	2)配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁バジェ・デル・カウカ地域局 (英語) National Learning Service, Regional of Valle del Cauca
	3)任地 バジェ・デル・カウカ県カリ市 首都(ボゴタ市)から 南西 方向 511 Km 主要都市(カリ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1948年設立。全国に110以上の訓練センターがあり、様々な分野の技術者育成のための長期、短期コース等を開講している。日本の高専・実業高校に類似。企業からの技術支援にも対応し、分野によっては技術、知識の発信基地にもなっている。運営資金は国及び企業からの拠出金による。全国で1年間に訓練を受ける受講生は350万人に達する。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】 渉外促進ボランティアとの複数派遣。国立職業訓練庁は、グローバル化や国内産業の国際競争力強化のための技術革新を推し進めており、バジェ・デル・カウカ地域局でも様々な分野の技術革新に力を注いでいる。配属先の放送技術コースでは、これまでのアナログ機器からデジタル機器への移行を行い、2009年からデジタル番組作成コースを始めたが、教官にはデジタル編集に係る機器操作技術、編集ソフト操作の経験が浅く、学生に対して十分な指導が行なわれていないという認識があり、JICAボランティアへの要請となった。コースは2年間で、25名の学生が6ヶ月ごとに入学する。
	2)期待される具体的業務内容 基本的にはデジタル編集ソフトの操作と編集技術の向上に対する支援が主だが、番組プロデューサーの業務全般にわたって協力する。 1. 教官の知識・技術レベルを把握し、教官の技術レベルアップのために個別指導や講習会などを行なう。 2. 教官の学生に対する指導内容を確認し、改善のための助言や企画を行なう。 3. 授業の中で直接学生に個別指導し、必要に応じて実際に授業を企画・実施する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 カメラ: SONY/DVCAM DCRTP170、DCR-250、編集用ソフト: マッキントッシュ AVID、録画装置: DVCAM SONY HDV-HVRM15U、照明Berkey Colortron。
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教官は14名。20~40歳代。デジタル編集の経験は浅い。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()
6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(同僚教官の学歴レベルと同等以上が必要) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(教官への指導が主なため) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温帯) 気温(15~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 23 日

要請番号(SL 315 - 11 - C - 12)

調査者名: 清水 義朝

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
コロンビア	職種 環境行政 (コード 8002)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 低公害公共交通指針作成			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Environmental Administration 指導科目(英) Eco Transportation			2	23 / 4	
		3	/			

開発課題 計画的な都市開発

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ボゴタ市役所環境局 (受入機関名)(英語) Municipal office of Bogota, Secretariat of Environment
	2) 配属先名 (日本語) ボゴタ市役所環境局 (英語) Municipal office of Bogota, Secretariat of Environment
	3) 任地 クンディナマルカ県ボゴタ市 首都(ボゴタ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ボゴタ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ボゴタ市の緑地、公園、住環境、都市計画全般に係る環境保護や環境整備等の指針作成、企業への行政指導などを担当している。全職員は1,200名ほど。ボランティアの所属する環境都市部は2009年3月に設置された、25名の職員を擁する新しい部署で、主な業務は環境都市作りに関する指針作成及び関係業界への指導等である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在のボゴタの公共交通サービスは、トランスミレニオと呼ばれる軌道連結バスと一般的な路線バスである。現在、路線バスは市の認可を得ているものの特に規制が無く、複数のバス会社が同じ路線を運行するため、客取り競争が激しく、安全上の問題と排気ガスによる大気汚染等が問題視されている。しかし、2010年10月からの運用を目的に、市交通局がこれらのバス会社を13の運行会社にまとめ、各会社に路線を割り当てるための制度作りを行っている。この制度には運行の他、車検制度や運転手労働時間などの項目も含まれる予定であるが、同時に環境配慮の項目も加えることとなっている。	
	2) 期待される具体的業務内容 本要請に先駆けて短期ボランティアを要請しており、短期ボランティアが派遣された際には以下の活動が先行して実施される。 1. 交通局が作成する制度や指針を把握し、大気汚染等に配慮した指針を提案する。具体的には運転方法、使用済みエンジンオイルやタイヤの処理等。 2. 交通局が作成する制度や指針の中で、環境保護のために変更が必要と思われる事項を提案する。 3. 日本の事例紹介やその他ボゴタ市の公共交通システムについて改善点を提案する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的事務機器、事務用品。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 企業環境行政官、40歳代の男性(2009年JICA研修員「住民参加環境行政」)。その他、所属先同僚が活動を支援する。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(同僚等と同等)
	・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(実例の紹介、実例の応用が求められる)	理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地況域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
	気候(温帯) 気温(5~20℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号(SL 242 - 11 - C - 01)

調査者名:後藤 真紀子

国名	職種/指導科目 (コード 4001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジャマイカ	職種 土木	○新規 ●交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 排水対策			2	23 / 4
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英) Hydraulic Engineering			3	/

開発課題 環境・防災

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 運輸・公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Transport and Work
	2)配属先名 (日本語) 国家道路局 (英語) National Works Agency
	3)任地 キングストン 首都(キングストン)から 北 方向 0 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国の道路行政における課題は、①流域開発地区の洪水処理方法の決定、②既存都市全般の安全でスムーズな洪水排水の実施・洪水被害の軽減となっている。都市域の排水施設は不完全であり、大降雨負毎に道路全体が水路と化し、市街地が氾濫・浸水し、交通機能が低下するとともに、安全な社会生活の維持が困難となっている。総予算5千万ドル。職員100名。同配属先に2名のSVを派遣中である。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 洪水対策策定の基本となる降雨資料が未整備であるため、現状で用いられている計画雨量の整理及び対策手法の整理、対策案件の統合・調整を活動のメインとしている。また、既存の計画手法・解析手法も統一したものが無いため、現状で得られる水文資料を活用した計画手法の導入を図ろうとしている。治水技術者は3名のみで派遣中のSVがマンツーマンで技術レベルに応じた指導・支援を実施しているが、問題を抱える案件は多くあり、技術者数が圧倒的に不足している。かかる状況を踏まえ、引き続きSVの派遣が依頼された。
	2)期待される具体的業務内容 新規流域開発地区の洪水対応施設の設置検討を含め、既存都市・地域の安全な洪水対策の再整理・被害軽減方法の確立が必要な状況となっている。 1. 治水に関する統一基準の作成。計画の基本となる降雨量の設定と手法の提案。 2. 1をベースとしたマスタープラン作成方法および治水対策チェックシステムの提案。 3. 地区の状況・固有な問題に対応した問題改善に対する考え方の指導および計画手法の提案。 4. 総合的な洪水防御方法および処理・対応手法の紹介。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, CAD等同僚への指導に必要な機材は揃っている。HECRAS (Hydraulic Engineering Center Rever Analysis System), 他同等のソフトウェア

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エンジニア77(道路2, 河川3, 構造1, 積算1, 環境1)CADオペレーター7、調査・測量1, スタッフ等5(20~50歳代)20名。河川技術者: 男性大卒, 15年, 女性大卒3年, 男性新卒1年実務経験。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (バトワ語) ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ()・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (土木工学) 学歴理由:(同僚への指導上必須) ・経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由:(同僚への指導上必須) 理由:() 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性気候) 気温(28℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号(SL 242 - 11- C- 02)

調査者名:後藤 真紀子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ジャマイカ	職種 環境行政 (コード 8002)	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 環境マネジメント			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Environmental Administration			2	23 / 4	
指導科目(英) Environmental Management Systems Advisor	3	/				

開発課題 環境・防災

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 首相府 (受入機関名)(英語) Office of the Prime Minister
	2)配属先名 (日本語) 国家環境計画局 (英語) National Environment and Planning Agency(NEPA)
	3)任地 キングストン 首都(キングストン)から 北 方向 0 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) NEPAは環境保護のため自然資源管理、土地利用、環境保護を担っている政府機関である。具体的には、都市部と地方の開発計画、土地利用開発、ビーチ規制条例、流域保護条例、野生生物保護、天然資源保護等の環境保護を任務としている。年間予算は550百万円、支局は5か所、総スタッフ数は256名である。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では、国内の大気、土壌、水質の汚染防止における環境管理を促進している。現在は、特にキングストン港の汚染防止を中心に汚染管理を進めており、産業廃棄物を流出させている工場等、同港を汚染する可能性のある施設の評価等を実施している。しかしながら、環境管理についての知識・専門性が不十分であり、対策が成果をあげているとは言いがたい。以上の背景から、当国にあわせた環境管理計画や環境マネジメントシステムについてボランティアの指導を強く希望しており、今要請を提出するに至った。	
	2)期待される具体的業務内容 1.特にキングストン港を対象に、汚染防止に向けた環境管理と環境プログラムの開発を支援する。工場等の産業廃棄物や下水が河川を経て同港に流出していることから、この影響について再検討し、アドバイスする。 2.環境管理におけるプログラムの開発と実施のために、プレゼンテーションや情報シートを設計しセミナー等の指導を支援する。 3.工場等で実施できる環境推進(ケーススタディー)を模索し、工場関係者においても有益となる環境保全を施策する。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 pH測定器、窒素溶解測定器、残留塩素測定キット、培養器、分光測定器、化学天秤、真空ポンプ	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同チームは8名(男性3、女性5) 環境担当官、流域担当官、化学担当官 年齢:25~35歳程度	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (バトワ語)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()	・性別 () 性別理由:()
	・学歴 (大卒) () 学歴理由:(業務上必須)	
	・経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由:(業務上必須)	
		理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域 気候(熱帯性気候) 気温(28℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
状況 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 312 - 11 - C - 01)

調査者名:近藤 恵美

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チリ	職種 歯科衛生士 (コード 5102) 指導科目 障がい者口腔衛生指導	●新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Dental Hygiene 指導科目(英) Oral Health of Handcapped person			2	23 / 4
				3	/
年 月 日から					

開発課題 社会的格差の是正

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 厚生省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2)配属先名 (日本語) 国立リハビリセンター (英語) National Institute of Rehabilitation Pedro Agirre Cerda
	3)任地 首都圏州 ペニャロレン区 首都(サンティアゴ)から 南西 方向 15 Km 主要都市(サンティアゴ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 対象年齢0歳から25歳の第3次医療部門「リハビリテーション」を専門とする公立の病院で、入院と外来の診療をする。歯科部門では、小児歯科、矯正歯科、レントゲン室の3つの機能を備え持ち、2000年から5年間JICAが実施した「身体障がい者リハビリテーションプロジェクト」では機材も投入している。2011年3月までリハビリテーション部門で言語聴覚士のSVが活動していた。年間予算は、US\$2,850,000。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) <ul style="list-style-type: none"> ・歯科衛生についての技術・処置法についての情報交換と教示。 ・国立リハビリセンターの口腔衛生技術改善へのアドバイス。 ・国立リハビリセンター利用者(障がい者)及びその家族の口腔衛生教育の導入。 	
	2)期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ・診療時に直接立ち会い、障がい者用(そのほとんどの患者が神経運動系障がい)に歯ブラシを利用しやすいよう加工し、歯冠の磨き方を指導する他、歯の健康に留意した食の指導をする。 ・歯磨き指導とそのフォロー。 ・患者さんと患者さんを介護する家族、診療補助従事者、リハビリ部門の専門職の者はもとより、同センターに通院する患者が通う養護施設なども含めて、口腔衛生に関わる啓発教育の実施。 ・歯科治療が困難な重度障がい者の口腔衛生を保つことで、歯科疾患の予防を啓発する。 ・同センターの実施する重度障がい児を持つ家族への「家庭介護支援」プログラムの一員として協働する。 	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 歯科チーム 小児歯科医師 3名(内1名はチーム長女性)、レントゲン 技師2名 年間利用者数 267名 「家庭介護支援」プログラム利用者数 30名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	
	・学歴 () () 学歴理由:()	
	・経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由:(歯科衛生と、介護者への指導も含むため。)	
	・ 歯科衛生士 理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況	気候(地中海性気候) 気温(0~32℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 4 日

要請番号(SL 312 - 11 - C - 02)

調査者名:一ノ戸田瑞子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チリ	職種 青少年活動 (コード 6501)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 科学技術教育			2	23 / 4
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英) Science & Technology Education			3	/
年 月 日から					
開発課題 環境保全					
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) コンセプション大学 (受入機関名)(英語) University of Concepcion				
	2)配属先名 (日本語) 科学、芸術、技術センター(CICAT) (英語) Center of Science, Arts and Technology(CICAT)				
	3)任地 第8州(ピオ・ピオ州)コロネル市 首都(サンチャゴ)から 南 方向 540 Km 主要都市(コンセプション)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは、第8州の子供、一般市民向けの科学・技術振興の為の体験学習施設としてコンセプション大学の附属機関として今年1月に設立。年間予算60万ドル(大学50%、教育省40%、企業10%)。職員16名(うち技術職員はコミュニケーション担当2名、展示物デザイン担当2名、ソーシャルワーカー1名)、技術顧問3名、大学生等のモニター25名。コンセプション大学の海外交換留学生が活動している。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターは、子供や一般市民の科学技術への理解を深めることを目的として施設内で展示、実験・体験・ワークショップ等を行うと共に、施設外で巡回活動も行っている。2011年の活動テーマは再生可能エネルギー、州の産業の1つでもあるプラスチック等。大学での過去15年間の活動成果がセンターの活動基盤になっているが、常設施設としてのセンターが今年できたばかりで、定期的にテーマを変えて行う特別展、ワークショップへの工夫が課題であると共に、技術職員の育成が必要となっている。チリ国内では首都圏州サンチャゴの体験型科学技術館Miradorに次ぎ、2つ目の施設である。				
	2)期待される具体的業務内容 1. 定期的にテーマを変えて行う特別展の企画・実施支援。 2. 子供、一般市民が参加して行う実験・体験・ワークショップの企画・実施支援。 3. センターの技術職員の育成支援。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 センターの執務室、パソコン、プリンター、プロジェクター等活動に最低限必要な設備。				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長 - 50歳代、女性 センター 技術職員 5名 20歳代 大学生などのモニター 25名		5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(配属先のレベルを考慮し) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(配属先のレベルを考慮し) ・科学館、NGOでの展示コミュニケーション経験 理由:(配属先のレベルを考慮し) 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(地中海性気候) 気温(冬季5-15、夏季15-28℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 4 日

要請番号(SL 312 - 11 - C - 03)

調査者名:一ノ戸田瑞子

国名	職種/指導科目 (コード 6101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チリ	職種 経営管理 指導科目 中小企業診断	●新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) SME Management Consulting			2	23 / 4
				3	/
年 月 日から					

開発課題 貿易投資環境整備

配属概要	1)受入省庁名(日本語) 経済省 (受入機関名)(英語) Ministry of Economy
	2)配属先名 (日本語) 中小零細企業組合連合(CONUPIA) (英語) National Union Confederation of Medium, Small & Micro Industry, Services & Crafts
	3)任地 首都圏州サンチャゴ市 首都(サンチャゴ)から 西 方向 0 Km 主要都市(サンチャゴ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内の中小零細企業組合を統括する連合組織として1966年設立。会員企業数12000社。年間予算12万\$。経済省主催の中小企業セクター支援のための官民委員会の小零細セクター代表。経済省傘下の産業振興公団(CORFO)の技術革新プログラム及び技術サービス局(SERCOTEC)の理事も務める。JICAが実施中の「中小企業育成コンサルタント能力開発・標準化プロジェクト」のコンサル育成パイロット研修に参加。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 チリにおける中小零細企業が抱える問題点の1つには、経営者の経営改善に関する知識不足、経営改善のためのサービス市場不足という現状がある。日本の中小企業診断士制度の経験をもとにJICAが経済省と実施中のプロジェクトの中で昨年行った製造業向け中小企業診断コンサルタント育成パイロット研修に同機関の職員が参加したことから、その経験を活かし同組織が活用するコンサルタントの育成プロジェクトを計画しており、それらコンサルタントの指導においてボランティアの協力が必要とされている。

2)期待される具体的業務内容
 1. 中小企業診断手法による指導支援。
 2. 診断結果から出た改善計画の実施ツール(5S、7つ道具等)活用指導支援。
 3. 現場での実習支援。
 4. 作業手順の体系化支援。

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 センターの執務室、パソコン、プリンター、プロジェクター等活動に最低限必要な設備。

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プロジェクト部 スタッフ 3名 男性 40歳代 組合連合幹部 4名 男性、1名 女性 50歳代	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
---	-----------------------------------	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
 ・教諭免許()・性別()性別理由:()
 ・学歴(大卒) (業務関連分野)学歴理由:(配属先からの要望)
 ・経験(実務経験) (10年以上) 経験理由:(配属先からの要望)
 ・製造業部門の中小企業診断士有資格者 理由:(配属先からの要望)
 ・中南米での活動経験 理由:(配属先からの要望)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況
 気候(地中海性気候) 気温(冬季0-10、夏季25-35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 4 日

要請番号(SL 312 - 11 - C - 04)

調査者名: 近藤 恵美

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
チリ	職種 作業療法士 (コード 5402)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 作業療法士			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Occupational Therapy			2	23 / 4	
指導科目(英) Occupational Therapy	3	/				

開発課題 社会的格差の是正

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) Ministry of Health (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) 地域リハビリテーションセンター カルメラ・カルババル (英語) Comunity Integral Rehabilitation Center Carmela Carvajal
	3) 任地 第10州 プエルトモン 首都(サンティアゴ)から 南 方向 1016 Km 主要都市(プエルトモン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2006年に草の根・人間の安全保障資金協力で建設されたリハビリ棟は、無料の医療サービスを提供している。地域リハビリセンターとしての主な働きは、神経疾患や筋骨疾患による障害を持つ患者へ個別・集団のリハビリを家族参加型で実施することである。または患者の家庭を訪問することで、利用者さんの住環境を知り、介護する家族へ適切な助言を行うことである。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2010年の初めまで作業療法士として活動したSVは、同センターを含めその他、作業療法士・理学療法士などが不在のセンターに対して、評価・介護・治療・予防を含めた指導を、一般介護スタッフへ実施した。同センター以外のリハビリセンターは、2010年2月の大震災で、被災をしており、利用者に対するリハビリ実施が思うように進まない状況がある。引き続き、同センターのスタッフへの指導と、それらスタッフがその他のセンターの人員に対して指導できるよう今回の要請が挙げられた。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・リハビリテーション調整係りとともに、同センター以外の3つのリハビリテーションセンターに来る外来患者の診断をする。 ・上記診断を元に、指導員へ技術的アドバイスの支援をする。 ・介護チームへの研修を実施する。 ・同リハビリテーションセンターで、介護の実践指導をする。 ・必要に応じて訪問介護に付き添い、家族へ介護の助言をする。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 リハビリテーション診療室。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・ソーシャルワーカー、心理学者 女性 30代。 ・作業療法士 女性 30代(大卒)。 ・地域リハビリセンターの看護師、理学療法士、医師など	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(業務遂行上必須)	理由:(業務遂行上必須)
	・作業療法士	理由:(業務遂行上必須)
	・地域リハビリの実務経験	理由:(業務遂行上必須)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地 況域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
	気候(地中海性気候) 気温(0~27℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 28 日

要請番号(SL 251 - 11 - C - 01)

調査者名: 中野 敦彦

国名	職種/指導科目 (コード 1402)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 家畜飼育	○新規 ●交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 受精卵移植			2	23 / 4
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英) Embryo Transplant			3	/

開発課題 地方貧困の削減

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農牧研究所 (受入機関名)(英語) Panamanian Institute of Agricultural Research (IDIAP)
	2) 配属先名 (日本語) 農牧研究所グアラカ試験場 (英語) IDIAP - Gualaca Experimental Station
	3) 任地 チリキ県グアラカ 首都(パナマ市)から 西 方向 400 Km 主要都市(ダビ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農牧研究所 (IDIAP) はパ国における農牧試験研究活動を実施する国家機関であり、国内6か所の試験研究センターを有し、生産性向上の研究、技術の指導を通じて農牧畜生産者、特に小規模・中規模生産者の所得水準の向上を主要な目的とした業務、各種プロジェクトを実施している。JICAボランティアによる牛肉質改良の試験研究支援活動を継続して実施。グアラカ研究所の2010年度予算はUS \$ 280, 000。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同配属先では、現在活動中のSVが牛の飼育管理改善、畜産農家への人工授精技術の普及指導を通じ、牛肉質改良への支援を行っている。また同配属先では2008年に受精卵移植の試験が開始され、既に受精卵移植による産子が生産されており、SVはこれらの受精卵移植技術に係る協力にも携わっている。同配属先研究所内には新バイオテクノロジーラボ棟の建設がされ、機材設置後9月頃から運用開始予定であり、これによりバイオテクノロジー分野の調査・試験研究事業を強化する計画である。かかる状況において若手技術者のさらなるレベルアップが必要であり、専門知識・技術を持つSV派遣による継続支援の要請がされた。

2) 期待される具体的業務内容
1. 配属先研究所における受精卵移植、発情の同期化、試験管培養、卵分割、遺伝子分析など動物バイオテクノロジー関連の研究・試験活動実施に対する助言・支援。
2. 受精卵移植に係る一連の手順、技術、管理、評価に係る助言・支援。
3. 同研究における情報収集、結果分析にかかる助言・支援。
4. セミナー、講習会等の実施による技術者・研究者への技術の普及支援。また、近隣の生産者、畜産農家組合に対する普及支援活動の実施支援。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
ラボ機材: 分析用天秤、ウォーターバス、クリーンベンチ、遠心分離機、CO2インキュベータ、胚凍結用機器、自動精子カウンター、ノイパウエル血球計算板、顕微鏡ほか。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 男性、30歳代、畜産科学修士ほか研究者4名、獣医1名、研究アシスタント2名、周辺畜産農家約100、学生インターン4名。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: D)
---	---	---

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
・学歴 (大卒) (畜産学) 学歴理由:(研究機関での指導支援のため)
・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(研究機関での指導支援のため)
理由:()
理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 28 日

要請番号(SL 251 - 11 - C - 02)

調査者名: 中野 敦彦

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パナマ	職種 林産加工 (コード 1703)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 森林資源活用			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Wood Processing 指導科目(英) Utilization of Forest Resources			2	23 / 4	
		3	/			

開発課題 環境保全

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 環境庁 (受入機関名)(英語) National Environmental Agency
	2)配属先名 (日本語) 持続的環境開発センター (英語) Environmental Sustainable Development Centre (CEDESAM)
	3)任地 コクレ県リオアト市 首都(パナマ市)から 西 方向 120 Km 主要都市(ペノメ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 環境庁はパナマ国内全域の環境汚染から環境保護に至るすべてを管理している。CEDESAMはこの中で森林保護・保全部門での調査・研究及びこれにかかる人材育成等を実施する機関である。約10年前にはJICA専門家による技術協力プロジェクトが実施され、林業、植林指導が行われた。2010年度の予算はUS \$263, 500。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先では現在活動中のSVにより、地方の森林組合に対する製材工場での生産コスト、品質の改善支援活動が実施されている。また森林資源の有効利用技術の確立という面から、住民グループに対する炭化技術の確立指導、キノコ栽培技術の研究にも取り組んでいる。製材工場については2010年度在パナマ日本大使館の草の根無償資金協力の実施により機材等供与・整備されることもあり、配属先は、当該森林組合をひとつの指導モデルとしつつ、周辺他地域の零細森林農家に対しても材質、または木材の品質、また加工木材の品質改善指導を普及拡大していく計画を持っている。かかる状況から、専門知識を有すSVによる継続した技術支援が求められた。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 対象地区で植林されている木材の有効利用に関する調査・助言(主な品種はカリブマツ、チーク、アカシヤ、ユーカリ、アフリカ・マホガニー等)。 2. 対象森林組合員及び零細森林農家に対する植栽樹木に係る森林施業技術の支援。 3. 同、木材、間伐材の利用、製材・加工技術における、品質改善、商業化促進に向けた技術的支援。 4. 木材の加工技術に係るマニュアルの作成指導。 5. 炭化技術、キノコ栽培等、森林資源の有効利用技術にかかる調査・継続支援。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、丸ノコ、乾燥炉、小型製材機KAKUBIKIKUN510GK、温湿度計、熱電対式温度計(1300度)、ダイヤルゲージ、ノギス、水準器、水分計、GPS、顕微鏡等	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 男性、50歳代、大卒(森林技師) 森林組合員、林業従事者36名。その他、地方の林業従事者、住民グループ。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	
	・学歴 (大卒) (林学) 学歴理由:(技術者への指導のため)	
	・経験 () () 経験理由:()	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車			

概 地 況 域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
気候(熱帯) 気温(25-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 9 日

要請番号(SL 324 - 11 - C - 01)	調査者名: 森田 音佳
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 化学・応用化学 (コード 2501)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 農薬成分分析			2	23 / 4
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry 指導科目(英) Agricultural chemical analysis			3	/

開発課題 貧困層の生計向上

配属概要	1)受入省庁名(日本語) 日系農業協同組合中央会 (受入機関名)(英語) Central Agricultural Cooperative NIKKEI
	2)配属先名 (日本語) 日系セタパル財団 (英語) Nikkei-Cetapar Foundation
	3)任地 アルトパラナ県イグアス市 首都(アスンシオン)から 東 方向 280 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1962年にパラグアイ各地に入植した日本人移住者の営農の安定と振興を図るために開設されたJICA直営の試験農場は、その後統合され現在のCETAPARとなり、日系人農家に限らず地域農家を対象とした技術支援活動を展開してきた。2010年4月にJICAから日系農協中央会へと移管され、財団として東部地域の技術支援機関としての活動を開始した。過去にJICAからの援助は多数、現在2名のSVが活動中。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パラグアイ国内の分析機関では農薬成分分析は一部の成分のみ実施しており、ほとんどはチリなど隣国にある分析機関に依頼されている。また、流通している農薬の中には表示している内容成分と成分量が疑わしく適切な効果が認められないものがあり農家は取扱いに苦慮していることから、関係公共機関や農家から適切な農薬使用のための成分分析や輸出のための残留農薬検査の実施の要望があがっている。これまでCETAPARでは、土壌、肥料、植物体等の分析は実施しているものの、農薬成分分析の実施実績がないことから、同分析業務を基礎から指導できる専門知識を持つ人材が求められている。
	2)期待される具体的業務内容 下記について、スタッフへ技術支援を行う。 ①農薬成分分析・残留農薬検査にともなう試料のサンプリングおよび処理 ②分析機器(液体・クロマトグラフィー、ガス・クロマトグラフィー等)の操作方法 ③分析データの算出法 ④分析機器のメンテナンス ⑤分析方法のマニュアル作成
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 液体・クロマトグラフィー、ガス・クロマトグラフィー、分光光度計、ドラフト・チャンパー等。

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 土壌・肥料・植物体の分析担当スタッフ(男性1名-40歳代前半)、大学農学部卒、本邦技術研修(土壌分析)経験有り。他に分析補助員2名(農業学校卒など)。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: D) <input type="checkbox"/> スペイン語 (V/N: C)
------	--	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
・学歴 () () 学歴理由:()
・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(かなり高度な技術力が求められるため)理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輛 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯性) 気温(0-40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 9 日

要請番号(SL 324 - 11 - C - 02)

調査者名:長谷川 辰雄

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 電気・電子機器 (コード 3201)	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 自動制御			2	23 / 4
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英) Automatic Control / Systems Engineering			3	/

開発課題 産業振興

配属先概要

1)受入省庁名(日本語) 司法労働省職業能力開発局
 (受入機関名)(英語) Ministry of Judiciary and Labor

2)配属先名 (日本語) 日本パラグアイ職業能力促進センター
 (英語) Vocational training promotion Center

3)任地 セントラル県サンロレンソ市
 首都(アスンシオン市内)から 東 方向 10 Km
 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同センターは1995年発足した南米共同市場(Mercosur)に対応すべく、パラグアイの産業近代化を図るため、電子技術分野を中心とする技能労働者育成を目的として設立された。2002年9月~2004年3月電気・電子・制御・冷凍空調の4分野において質的に改善された職業訓練の提供及び同技術者を養成するための技術協力プロジェクトがJICAにより実施された。現在2名のSVが地方センターで活動中。

要請概要

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 上記プロジェクト終了後5年が経過した2009年から当該分野における中堅技術者育成のための短大コースが新設され、2011年には最初の卒業生を輩出予定である。しかしながら、日進月歩の産業界のニーズに合致した実験・実習内容の拡充が課題となっているため、2010年から初代SVがロボットアーム実習用機材製作支援等を通し協力を開始した。これらの協力効果を定着させるためには、継続的な支援が求められており、本要請に至った。

2)期待される具体的業務内容
 企業のニーズに合致した、以下の活動を行う。
 1. 指導員に対する電気技術の移転(センサー技術、マイクロプロセッサ、PLC、ソーラーパネル、他)
 2. 訓練教材の作成・整備に係る活動
 3. 短大コース卒業研究に係る助言(PLCを使用した自動制御装置等)

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 PLC シーメンス、OMRON, CPM1A, PLC 三菱, FX2N-32MR, 三相インバーター 0.75W 三菱 FreqRol a044, スイッチング Seikosha, トランス

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 カウンターパート(C/P)は男性3名。
 ・主C/P(1名): 教員 男性 45歳位
 ・副C/P(2名): 教員、 男性 35歳~50歳

5)業務使用言語(訓練言語は上段)
 スペイン語
 ()
 (ゲアラニー語)

6)選考指定言語
 英語 (レベル: D)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
 ・学歴 (専門学校卒) (工学) 学歴理由:(C/Pが同等以上のレベルにあるため)
 ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務遂行上十分な経験が必要、理由:())

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気安定 不安定 なし
 状況 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 9 日

要請番号(SL 324 - 11 - C - 03)

調査者名:長谷川 辰雄

国名	職種/指導科目 (コード 3201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 電気・電子機器	●新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 メカトロニクス			2	23 / 4
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英) Mechatronics			3	/
年 月 日から					
開発課題 産業振興					
配属概要	1)受入省庁名(日本語) アスンシオン大学 (受入機関名)(英語) University of Asuncion				
	2)配属先名 (日本語) アスンシオン大学工学部 (英語) Department of Engineering				
	3)任地 セントラル県サン・ロレンソ市 首都(アスンシオン市)から 東 方向 10 Km 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立アスンシオン大学は、1890年に設立され、1926年に工学部が創設された。現在、約2,000名の学生が在籍する。学部長の下に技術イノベーションセンターや学術部、教務部、応用技術部などがあり、この応用技術部の中に、土木工学科、生産工学科、電子科、機械工学科、メカトロニクス科、地理学科の6つのコースがある。これまでに複数名のSV派遣実績あり。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パラグアイ国産業界の要望を受けて、アスンシオン大学工学部内に新たにメカトロニクス工学科が新設され、2012年初頭に初めての卒業生が輩出される。機械、電気電子、情報、制御の各技術を組み合わせて新たな機能を創出するメカトロニクス分野の教育、研究レベルの向上を図るため、特に、電子、情報、制御技術分野とそれらと機械を結合する技術を強化するための助言、卒業研究支援、実習教育支援、新築された研究室の充実についてボランティアの協力を求めている。				
	2)期待される具体的業務内容 ① 数値制御工作機械の開発に係わる技術 ② P I CマイコンやP L Cを使用した自動制御技術 ③ C言語、MATLAB、Simlink、Visual Basic、などのプログラミング技術 ④ Solid WorksによるCAD/CAM/CAE ⑤ パワーエレクトロニクス装置を開発するための技術 ⑥ 自動生産ラインやロボット工学に係わる技術				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室(基礎工具、汎用計測器)、空気圧制御によるP L C制御実験セット、小型ロボットアーム、小型自律移動ロボット(ロボティーン)、P C				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導教員:男性3名、35~45歳、工学部卒		5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () 英語 ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ()・性別 ()性別理由:() ・学歴 (修士) (電気・電子)学歴理由:(修士課程創設の計画に対応するため。) ・経歴 (実務経歴) (10年以上)経歴理由:(業務遂行上十分な経歴が必要理由:()理由:())				
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				研修等	形態
				現職教員特別参加制度	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 4 日

要請番号(SL 324 - 11 - C - 04)

調査者名:大橋 朋広

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 食用作物・稲作栽培 (コード 1001)	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 大豆育種			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Food Crops & Rice Culture			2	23 / 4	
指導科目(英) Improvement Genetics soybean	3	/				

開発課題 貧困層の生計向上

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) NGO 日系セタパル財団 (受入機関名)(英語) NGO Foundation of Nikkei Cetapar
	2)配属先名 (日本語) NGO 日系セタパル財団 (英語) NGO Foundation of Nikkei Cetapar
	3)任地 アルトパラナ県イグアス市 首都(アスンシオン)から 東 方向 280 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1962年にパラグアイ各地に入植した日本人移住者の営農の安定と振興を図るために開設されたJICA直営の試験農場は、その後統合され現在のCETAPARとなり、日系人農家に限らず地域農家を対象とした技術支援活動を展開してきた。2000年からは地域農業振興を目標に掲げ、技術協力プロジェクトが実施されており、2010年4月にJICAから日系農協中央会へと移管された。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パラグアイの基幹産業である農業において、主な生産物である大豆は輸出向けに生産されており、パラグアイは世界第4位の大豆輸出国である。近年、特に食用大豆(非遺伝子組換え大豆)の需要は増大しており、日系農業協同組合は日本から多数の引き合いを受けている。これに対し、日系農業協同組合は、市場のニーズに合致した大豆を安定供給し、輸出事業を更に発展させたいと考えている。現在、CETAPARでは、食用大豆ならびに遺伝子組換え大豆の育種に取り組んでおり、さらなる品質や収量の向上を目的として、ボランティアの要請につながった。	
	2)期待される具体的業務内容 実施中の育種業務に基づいて、下記の事項をスタッフとともに取組みながら技術指導を行う。 1.栽培適性、品質、多収性、耐病性を重視した育種材料の調査・選定 2.交配計画 3.選抜方法(調査方法含む) 4.効率的な世代促進方法	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験播種機、乾燥機、種子保管用保冷庫・フリーザー、水分測定器、種子カウンター等。	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 大豆育種の担当スタッフ(男性2名-30歳代)、大学農学部卒、うち1名本邦技術研修(土壌分析)経験有り。他に補助員2名。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()	・性別 () 性別理由:()
	・学歴 ()	() 学歴理由:()
	・経験 (実務経験)	(10年以上) 経験理由:(大豆に係る深い専門性が求められる) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
状況	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 212 - 11 - C - 01)

調査者名: 竹前雅子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6652)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベリーズ	職種 手工芸	◎ 新規 ○ 交替 1 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 手工芸			2	23 / 4
	職種(英) Handicrafts 指導科目(英) Handicrafts			3	/

開発課題 ベリーズ その他開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 人的資源社会改革省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resources and Social Transformation
	2) 配属先名 (日本語) トレド・マヤ女性協議会 (英語) Toledo Maya Women's Council
	3) 任地 ベリーズ・シティ 首都(ベルモパン)から 南 方向 130 Km 主要都市(ベリーズ・シティ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はベリーズで最も開発の遅れたトレド郡のマヤ族の女性グループを統括する団体のひとつで、2002年に設立されている。女性とその家族を対象とした各種啓発活動やリーダーシップ研修を通じ、女性の地位向上を目指している。2006年にはキャパシティビルディング、社会開発におけるジェンダー配慮、経済開発におけるマヤクラフトの3分野でのリーダー養成を強化し、現在に至っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) トレド郡ではマヤ族女性が民芸品を制作・販売し、わずかながらの現金収入を得ているが、デザインは画一的で、観光客の嗜好性とは合致していない。また、近隣国の安価な製品が流入し競争しているため、ベリーズのマヤ族の伝統文化を活かした工芸品の伝承と振興が強く望まれている。このため、デザインの向上と新商品の開発、ディスプレイの工夫、マーケティングを強化することで、ベリーズのマヤクラフトの地位を確立したいとしている。具体的にはジビジャパと呼ばれる椰子の葉の繊維を乾燥して編んだバスケット類、クロスステッチを主とした刺繍布とブラウス、毛糸の織織物に新商品開発の余地がある。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. クラフト開発のための調査と新商品の開発。 2. 開発した商品のマーケティング。 3. 普及のための技術指導計画の作成。 4. マヤ族女性を対象とした講習会の企画と実施。 5. プログラム持続のためのモニタリング。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(女性が利用できるインターネットが整備されている)、プリンター、車両。 女性グループによってはミシンを使用している。	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 団体代表(女性、40歳代) プログラムオフィサー(女性、40歳代) 青年グループ、女性グループなど	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(専門学校卒)(業務関連分野)学歴理由:(専門的技術・知識を必要とするため) ・経験(実務経験)(2年以上)経験理由:(商品開発への指導を行うため) 理由:() 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性) 気温(20~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号(SL 327-11-C-01)

調査者名: 且 育子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ペルー	職種 経営管理 (コード 6101)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 生産性向上(リマ)			2	23 / 4
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Productivity Improvement(Lima)			3	/
年 月 日から					
開発課題 経済活性化支援					
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 生産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Production				
	2)配属先名 (日本語) 技術革新センター (英語) Technological Innovation Centers				
	3)任地 リマ 首都(リマ)から 北 方向 0 Km 主要都市(リマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内の97%以上を占める中小零細企業ビジネスの生産性と品質の向上をサポートするため、トレーニング・コースの提供、技術支援、品質管理、製品開発などを実施している機関である。管轄セクターは、皮革・製靴、木材加工・家具製造、酒造、農業、アパレル、熱帯果樹・植物など広い分野に及ぶ。JICAシニアボランティアが2008年1月から派遣されており、現在2代目(21年度3次隊)が活動中。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中小零細企業の生産性・品質向上には「5S・カイゼン」プログラムの導入が必要だと考えた配属先に、2008年以降シニアボランティアが派遣された。前任者は家具製造および製靴の小規模工場を巡回指導し、2010年には14企業(従業員約400名)に指導を行った結果、目に見える活動成果を得ることが出来た。今後は更に多くの企業に同プログラムを導入することと、ペルー人指導者の育成を行うことが必要であることから、後任要請がなされた。				
	2)期待される具体的業務内容 1. 配属先関係者と中小零細企業を対象に「5S・カイゼン」の理論および実習を指導する。 2. 配属先傘下の技術革新センターが管轄する工場を巡回指導し、「5S・カイゼン」を定着させる。 3. これまでの改善事例を基に、「5S・カイゼン」の方法論としてのマニュアルを作成する。 4. 企業対象の「活動成果発表会」を年に2回以上開催する。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業机、パソコン、電話・FAX				
資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 業務コーディネーター(40歳代・男性) CITEccalダイレクター(40歳代・女性) CITEmaderaダイレクター(40歳代・女性)		5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(企業対象に指導を実施するため必要理由:()理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域	気候(温暖) 気温(15-25℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
状況	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号(SL 327 - 11 - C - 02)

調査者名: 旦 育子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ペルー	職種 経営管理 (コード 6101)	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 生産性向上(アレキパ ¹)			2	23 / 4
	職種(英) Business Administration			3	/
	指導科目(英) Productivity Improvement(Arequipa 1)				年 月 日 から

開発課題 経済活性化支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 生産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Production
	2) 配属先名 (日本語) 技術革新センター (英語) Technological Innovation Centers
	3) 任地 アレキパ 首都(リマ)から 南 方向 967 Km 主要都市(アレキパ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内の97%以上を占める中小零細企業ビジネスの生産性と品質の向上をサポートするため、トレーニング・コースの提供、技術支援、品質管理、製品開発などを実施している機関である。管轄セクターは、皮革・製靴、木材加工・家具製造、酒造、農業、アパレル、熱帯果樹・植物など広い分野に及ぶ。JICAシニアボランティアが2008年1月からリマ、2010年2月からイカにそれぞれ派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中小零細企業の生産性・品質向上には「5S・カイゼン」プログラムの導入が必要不可欠だと考えた配属先に、2008年以降リマに、2010年以降イカに、それぞれシニアボランティアが派遣されている。シニアボランティアの活動により成果が形になってきたことから、今後は地方への同プログラム導入・普及を目的にアレキパへの派遣要請が挙げた。任地アレキパはペルー第2の都市でリマと同様に大半が中小零細企業であるが、技術革新センターが50以上の企業を対象に技術支援を行っている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属先関係者と中小零細企業を対象に「5S・カイゼン」の理論および実習を指導する。 2. 配属先傘下の技術革新センターが管轄する企業の農場・工場(有機ハーブ、乳製品など)を巡回指導し、「5S・カイゼン」を導入する。 3. 本件配属先から同時に要請があった同じ「経営管理」とは、指導対象企業を分担する形で活動することとなるが、連携協力して効果を挙げることが望まれる。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業機、パソコン、電話・FAX

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コーディネーター(産業副大臣、女性40代) CITEceprouriダイレクター(男性、50代) CITEagroalimentarioダイレクター(男性40代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		

・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 () () 学歴理由:()	・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(企業対象に指導を実施するため必要)理由:()理由:()
----------------------------	----------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温暖・乾燥) 気温(15-25℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号(SL 327 - 11 - C - 03)

調査者名: 旦 育子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ペルー	職種 経営管理 (コード 6101)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 生産性向上(アレキパ ²)			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Business Administration			2	23 / 4	
指導科目(英) Productivity Improvement (Arequipa 2)	3	/				

開発課題 経済活性化支援

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 生産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Production
	2)配属先名 (日本語) 技術革新センター (英語) Technological Innovation Centers
	3)任地 アレキパ 首都(リマ)から 南 方向 967 Km 主要都市(アレキパ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内の97%以上を占める中小零細企業ビジネスの生産性と品質の向上をサポートするため、トレーニング・コースの提供、技術支援、品質管理、製品開発などを実施している機関である。管轄セクターは、皮革・製靴、木材加工・家具製造、酒造、農業、アパレル、熱帯果樹・植物など広い分野に及ぶ。JICAシニアボランティアが2008年1月からリマ、2010年2月からイカにそれぞれ派遣されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中小零細企業の生産性・品質向上には「5S・カイゼン」プログラムの導入が必要不可欠だと考えた配属先に、2008年以降リマに、2010年以降イカに、それぞれシニアボランティアが派遣されている。シニアボランティアの活動により成果が形になってきたことから、今後は地方への同プログラム導入・普及を目的にアレキパへの派遣要請が挙がった。任地アレキパはペルー第2の都市でリマと同様に大半が中小零細企業であるが、技術革新センターが50以上の企業を対象に技術支援を行っている。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 配属先関係者と中小零細企業を対象に「5S・カイゼン」の理論および実習を指導する。 2. 配属先傘下の技術革新センターが管轄する工場(アルパカ・綿繊維など)を巡回指導し、「5S・カイゼン」を導入する。 3. 本件配属先から同時に要請があった同じ「経営管理」とは、指導対象企業を分担する形で活動することとなるが、連携協力して効果を挙げることが望まれる。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業机、パソコン、電話、FAX	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コーディネーター(産業副大臣、女性40代) CITEtallerダイレクター(男性、40代)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(企業対象に指導をするため必要理由:()理由:())

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(温暖・乾燥) 気温(15-25℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 4 日

要請番号(SL 327-11-C-04)

調査者名: 旦 育子

国名	職種/指導科目 (コード 7502)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ペルー	職種 野球	◎新規 ○交替 1 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 野球			2	23 / 4
	職種(英) Baseball 指導科目(英) Baseball			3	/

開発課題 その他

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 体育庁 (受入機関名)(英語) Peruvian Sports Institute
	2)配属先名 (日本語) ペルー国 野球連盟 (英語) Peruvian Baseball Federation
	3)任地 リマ 首都(リマ)から 北 方向 0 Km 主要都市(リマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は体育庁の管轄下で、ナショナルチームやコーチの育成・指導の他、各地域における競技人口の増加、レベルの向上を目的とした普及活動を行っている。1980年代~90年代には野球選手の派遣が継続して行なわれており、その流れで現在も民間の日本人ボランティア(現状1名)が野球連盟を支援している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国における野球の競技人口は、経済の発展に伴いスポーツへの関心が少しずつ高まる中で、3年ほど前から増加の傾向にあり、配属先では国内における野球競技の普及をさらに推進して行きたいと考えている。このため、選手の技術向上と併せてコーチの育成に力を入れて行きたいと考えており、そのための支援を求めてボランティア要請が出された。
	2)期待される具体的業務内容 1. ナショナルチームへの直接指導 2. コーチ育成のためのプログラム作成と実施 3. 各地域の野球愛好家で構成されたチームへの指導 補足 職業野球選手は存在せず関係者は兼業であるが、強い熱意を持って取り組んでいる。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 野球道具一式、グラウンド

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 野球連盟会長 80歳代 男性 コーディネーター 40歳代 男性 指導対象 主に9歳から成人約30名(ナショナルチームのコーチ及び選手等)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: D)
---	-----------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経験 (競技経験) (5年以上) 経験理由:(指導上十分な経験が必要理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(砂漠気候) 気温(15-30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話	(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)